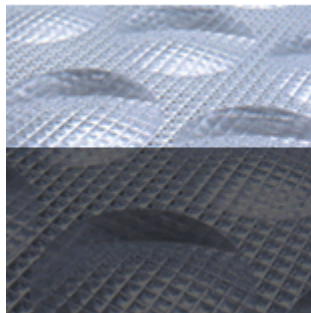


平成25年度外来生物問題等認知度調査業務 報告書

2014年3月

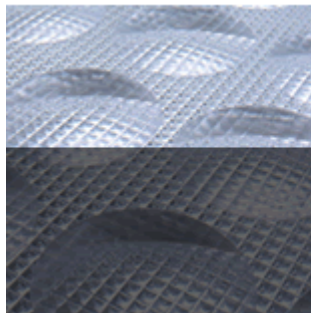
環境省
自然環境局 野生生物課



目次

1. 調査の概要	2
2. 調査結果の詳細	4
2-1. アンケート画面一覧	5
2-2. 単純集計	9
2-3. クロス集計	21
1. 「外来種」または「外来生物」の認知度	22
2. 外来種に対するイメージ	26
3. 「外来生物法」の認知度	32
4. 「外来生物法」の認知経路	36
5. 深刻だと感じる日本の外来生物問題	42
6. 「国内由来の外来種」についての考え	48

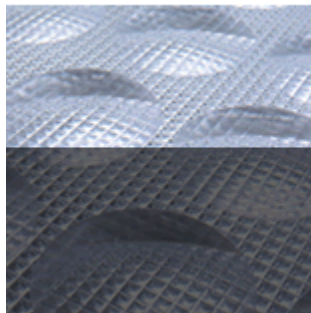
1. 調査の概要



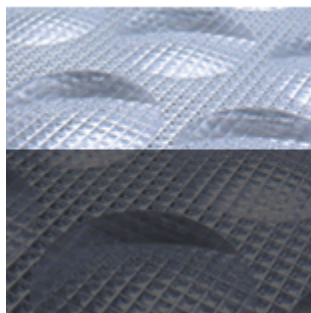
1. 調査実施の概要

- 調査テーマ 外来生物問題に関する調査
- 調査対象 クローズド調査（消費者）
- 調査実施期間 2014/03/19～2014/03/21
- 総回答数 1067サンプル
- 調査方法 インターネット調査
- 調査機関 NTTコム オンライン・マーケティング・ソリューション

2. 調査結果の詳細



2-1. アンケート画面一覧



外来生物問題に関する調査

F1

あなたの職業をお答えください。 **必須** ひとつだけ

- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 会社員
- 公務員
- 教職員
- 専業主婦・主夫
- 農林漁業者
- その他

F2

あなたのお住まいの都道府県をお答えください。 **必須** ひとつだけ

- | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> 北海道 | <input type="radio"/> 石川 | <input type="radio"/> 岡山 |
| <input type="radio"/> 青森 | <input type="radio"/> 福井 | <input type="radio"/> 広島 |
| <input type="radio"/> 岩手 | <input type="radio"/> 山梨 | <input type="radio"/> 山口 |
| <input type="radio"/> 宮城 | <input type="radio"/> 長野 | <input type="radio"/> 徳島 |
| <input type="radio"/> 秋田 | <input type="radio"/> 岐阜 | <input type="radio"/> 香川 |
| <input type="radio"/> 山形 | <input type="radio"/> 静岡 | <input type="radio"/> 愛媛 |
| <input type="radio"/> 福島 | <input type="radio"/> 愛知 | <input type="radio"/> 高知 |
| <input type="radio"/> 茨城 | <input type="radio"/> 三重 | <input type="radio"/> 福岡 |
| <input type="radio"/> 栃木 | <input type="radio"/> 滋賀 | <input type="radio"/> 佐賀 |
| <input type="radio"/> 群馬 | <input type="radio"/> 京都 | <input type="radio"/> 長崎 |
| <input type="radio"/> 埼玉 | <input type="radio"/> 大阪 | <input type="radio"/> 熊本 |
| <input type="radio"/> 千葉 | <input type="radio"/> 兵庫 | <input type="radio"/> 大分 |
| <input type="radio"/> 東京 | <input type="radio"/> 奈良 | <input type="radio"/> 宮崎 |
| <input type="radio"/> 神奈川 | <input type="radio"/> 和歌山 | <input type="radio"/> 鹿児島 |
| <input type="radio"/> 新潟 | <input type="radio"/> 鳥取 | <input type="radio"/> 沖縄 |
| <input type="radio"/> 富山 | <input type="radio"/> 島根 | |

F3

あなたの休日の過ごし方をお答えください。 **必須** いくつでも

- インターネット
ネットショッピング、情報収集、メールチェック、サイト閲覧など
- ショッピングや食事に出かける
- 自宅でテレビ・映画、音楽を楽しむ
- ゲーム
- 料理・お菓子作り
- コンサート・映画鑑賞
- 運動・スポーツ

- 登山・ハイキング
- 釣り
- ダイビング
- 旅行
国内・海外含む
- ドライブ・ツーリング
- 習い事
- 美容・エステ等
- ギャンブル
- 地域活動・社会貢献
- その他

問1

あなたは、「外来種」または「外来生物」という言葉を知っていますか。次の中から1つだけお答えください。 **必須** ひとつだけ

- 意味を知っている
- 聞いたことがある
- 知らない

前問で「外来種」、「外来生物」の『意味を知っている』、または『聞いたことがある』とお答えの方にお聞きします。

問2

あなたが抱く外来種に対するイメージにもっとも近いものは次のうちどれですか。次の中から1つだけお答えください。 **必須** ひとつだけ

- 全ての外来種は存在してはいけない
- 外来種の中には生態系、人の生命・身体、農林水産業に悪影響を及ぼすものもいる
- 外来種は良いものでも悪いものでもない
- 外来種の中には人間にとって有用なものもいる
- 全ての外来種は人間にとって有用である

問3

あなたは、「外来生物法」について知っていますか。次の中から1つだけお答えください。 **必須** ひとつだけ

- 内容を知っている
- 聞いたことがある
- 知らない

前問で「外来生物法」の『内容を知っている』、または『聞いたことがある』とお答えの方にお聞きします。

問4

あなたは、「外来生物法」をどこで知りましたか。次の中からお答えください。 **必須** **いくつでも**

- 環境省からの情報発信
- 県・市からの情報発信
- 空港および港湾での掲示
- 本・雑誌などの書籍
- インターネットサイト
- 新聞やテレビなどの報道
- 学校の授業
- その他

問5

あなたが深刻だと感じる日本の外来生物問題について次の中からお答えください。 **必須** **いくつでも**

- 日本の生態系や在来生物が被害を受けている
例：日本の野生生物が捕食され、年々減少している
- 農林水産業が被害を受けている
例：田畑の農作物が食べられている
- 人の身体や生命が被害を受けている
例：引っ掻かれた・咬みつかれた
- 生活環境や文化財などが被害を受けている
例：人家等の建造物に侵入している
- そもそも深刻な問題とは思わない

人間活動により海外から持ち込まれた生物を「外来生物」と呼んでいるのに対し、元々国内に生息・生育する生物が国内の自然分布域の外に移動されたものを「国内由来の外来種」と呼んでいます。

例えば、日本を代表する風景地である国立公園内の高山地帯に、きれいな花が咲く高山植物を別の地域から持ち込み植栽したり、様々な生物がくらすビオトープを作るため、別の地域から持ち込んだメダカを放流したりする場合があります。

問6

こうした行為について、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。次の中から1つだけお答えください。 **必須** **ひとつだけ**

- いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない
- 生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれを排除できない場合には移動させるべきではない
- 生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい
- 影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい
- 元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない
- その他

環境省と沖縄県では、沖縄島に導入されたマングースの駆除を2000年頃より行っています。

問7

マングースが及ぼす被害のうち、あなたが深刻だと感じるものについて次の中からお答えください。 **必須** **いくつでも**

- 生態系や在来生物への被害
- 人の生命や身体への被害
- 農林水産業への被害
- 生活環境・衛生への被害
- マングースが深刻な被害を及ぼしているとは思わない
- その他

環境省や地方自治体では、輸入品やコンテナなどに付着して侵入・分布拡大しているアルゼンチンアリの駆除を2006年頃より行っています。

問8

アルゼンチンアリが及ぼす被害のうち、あなたが深刻だと感じるものについて次の中からお答えください。 **必須** **いくつでも**

- 生態系や在来生物への被害
- 人の生命や身体への被害
- 農林水産業への被害
- 生活環境・衛生への被害
- アルゼンチンアリが深刻な被害を及ぼしているとは思わない
- その他

アルゼンチンアリ対策についてあなたのご意見をお聞かせください。

貨物等に付着して海外から侵入し、さらに国内で生息域を拡げている南米原産のアルゼンチンアリは、わずかな空間にも営巣することができ、巨大なコロニーを形成するなど、繁殖力や分布拡大能力が非常に強いことが知られています。競争力が強く、在来アリの生息数を減少させるほか、海外では他の節足動物を駆逐する事例が数多く報告されています。また、行列を作り人家に入り込み食品にたかるなどの被害から、不快害虫としても嫌悪されています。2014年3月現在で、12都府県（20市区町）で確認されています。

問9

こうした事実を踏まえ、国内で実施すべき被害対策について、あなたのご意見をお聞かせください。 **必須** ひとだけ

- 国が主体となり全国の生息地で駆除を実施するべきである
- 生息が確認されている都道府県等が主体となり各地域で駆除を実施するべきである
- 生息が確認されている市町村が主体となり各地域で駆除を実施するべきである
- 不快害虫の1つとして、生息を確認した各自で駆除を実施するべきである
- アルゼンチンアリを駆除する必要は無い
- その他

「外来生物に関する調査」にご協力いただき、ありがとうございます。
引き続き、外来生物に関する説明ページをお読みください。

外来種とは

- ・外来種とは、もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物のことです。
- ・たとえばクローバーやアメリカザリガニなど身近な生きものにも外来種は多くいます。農作物や家畜、ペットなど私たちの生活に欠かせないものもあります。
- ・多くの生きものが食用・研究・ペットなどの目的で海外から輸入されたり、貨物などに付着したりして日本に持ち込まれています。
- ・外来種の中でも、特に地域の自然環境などに大きな影響を与え、生物多様性を脅かすおそれのあるものを、侵略的外来種といいます。
- ・海外から持ち込まれる外来種だけでなく、在来種でも元々いなかった地域に持ち込まれた生物が外来種として問題になることがあります。

アンケートの中に出てきた外来種を知っていましたか？

特定 外来生物	 <p>マングース 沖縄島、奄美大島にハブの駆除を目的として導入されました。しかし、ハブではなく、ヤンバルクイナやアマミノクロウサギなどの絶滅危惧種を含む多様な生き物を捕食してしまうことが問題となっています。環境省では平成13年から両地域でマングースの防除を行っています。</p>
特定 外来生物	 <p>アルゼンチンアリ 輸入品やコンテナなどに付着して侵入しており、港湾付近で定着が確認されています。屋内に侵入して日常生活に支障をきたすなど不快害虫として地域住民に被害を及ぼすとともに、在来アリ類をほぼ駆逐してしまうなど生態系に影響を与えています。</p>

外来生物法とは

- ・正式には「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（平成17年施行）といいます。
- ・この法律は、特定の外来生物による生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を防止することを目的としています。
- ・そのために、もともと日本にいなかった外来生物のうち、生態系などに被害を及ぼすものを「特定外来生物」として指定し、その飼養、栽培、保管、運搬、譲渡、輸入といった取扱いを規制し、必要に応じて防除を行うこととしています。

外来種対策に関する平成25年度の動き

○外来生物法の改正

平成24年12月に中央環境審議会から環境大臣及び農林水産大臣に対してなされた意見具申「外来生物法の施行状況等を踏まえた今後講ずべき必要な措置」を踏まえ、平成25年6月に外来生物法を一部改正する法律が成立・公布されました。

主な改正点は以下のとおりです。

- ・外来生物の交雑種も特定外来生物として規制できるようにしたこと
 - ・主務大臣の許可を受けて、防除の推進に資する学術研究の目的で、特定外来生物を野外へ放出等することができるようにしました
 - ・輸入品等に付着・混入している特定外来生物等の消毒や廃棄命令ができるようにしたこと 等
- 詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/nature/intro/2law/law.html>

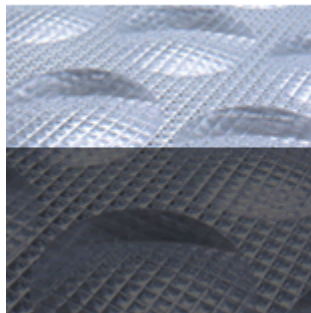
○外来種被害防止行動計画（仮称）・侵略的外来種リスト（仮称）の検討

平成24年9月に閣議決定された「生物多様性国家戦略2012-2020」（生物多様性の保全と持続可能な利用に関する基本的な計画）において、外来種対策の中期的な総合戦略である外来種被害防止行動計画（仮称）、及び、我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種をリストアップした侵略的外来種リスト（仮称）を作成することを主要行動目標として掲げ、平成24年度から、有識者からなる会議を開催して検討を進めています。

平成26年の夏頃に完成する予定です。

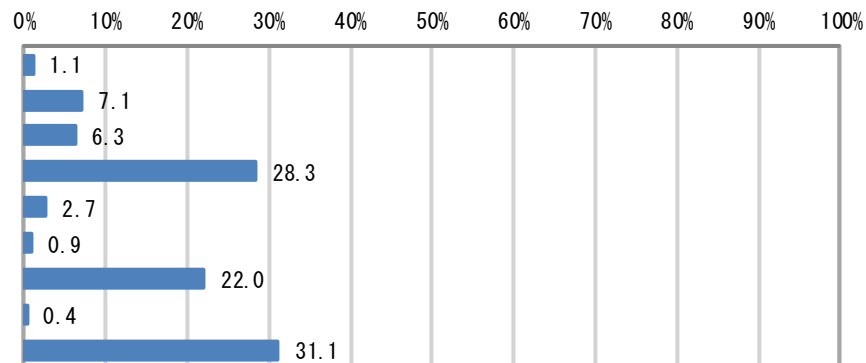
外来種問題や外来生物法について、
詳しい情報は環境省外来生物法ホームページへ
<http://www.env.go.jp/nature/intro/index.html>

2-2. 単純集計



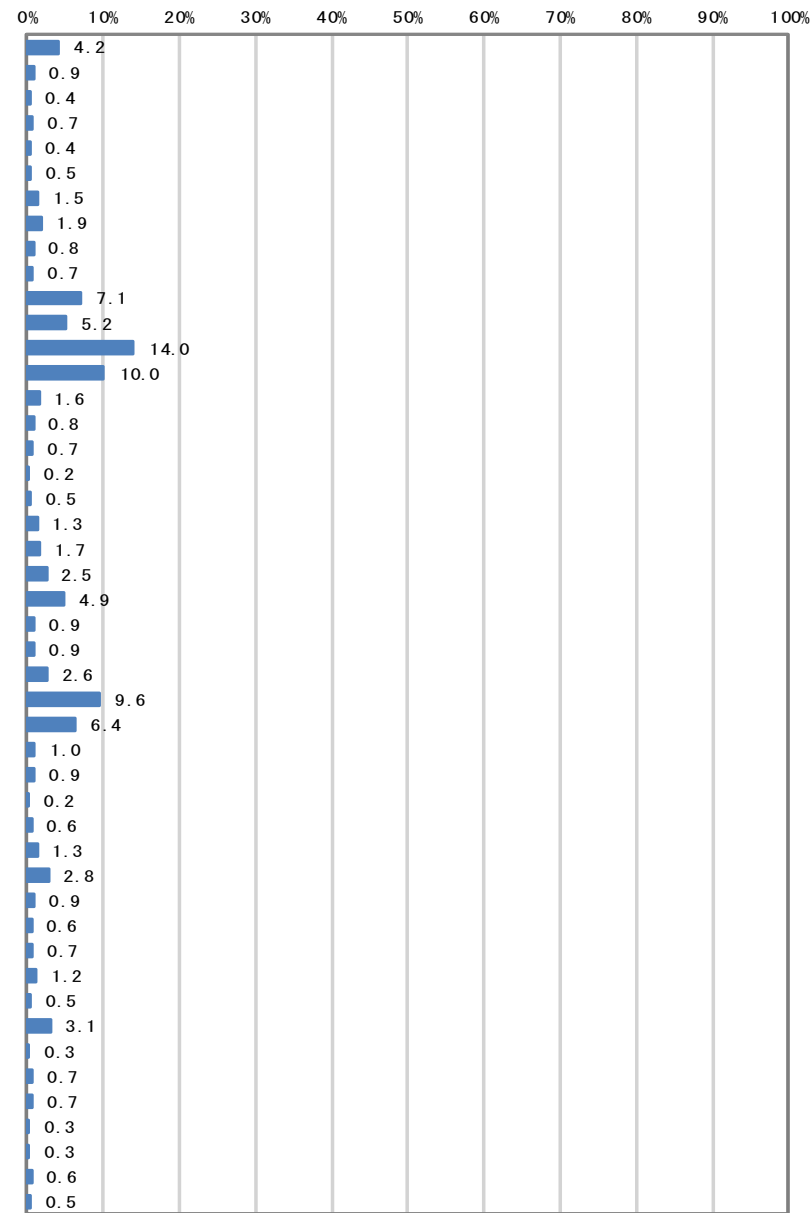
F1. あなたの職業をお答えください。

		実数	%
全体		1067	100.0
1	中学生	12	1.1
2	高校生	76	7.1
3	大学生	67	6.3
4	会社員	302	28.3
5	公務員	29	2.7
6	教職員	10	0.9
7	専業主婦・主夫	235	22.0
8	農林漁業者	4	0.4
9	その他	332	31.1



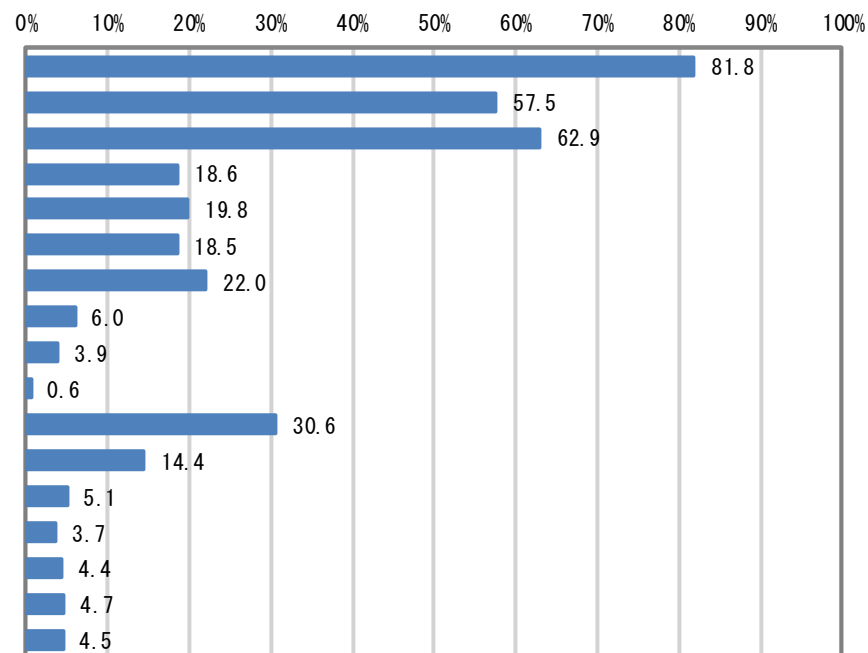
F2. あなたのお住まいの都道府県をお答えください。

全体		実数	%
1	北海道	45	4.2
2	青森	10	0.9
3	岩手	4	0.4
4	宮城	8	0.7
5	秋田	4	0.4
6	山形	5	0.5
7	福島	16	1.5
8	茨城	20	1.9
9	栃木	9	0.8
10	群馬	8	0.7
11	埼玉	76	7.1
12	千葉	55	5.2
13	東京	149	14.0
14	神奈川	107	10.0
15	新潟	17	1.6
16	富山	9	0.8
17	石川	8	0.7
18	福井	2	0.2
19	山梨	5	0.5
20	長野	14	1.3
21	岐阜	18	1.7
22	静岡	27	2.5
23	愛知	52	4.9
24	三重	10	0.9
25	滋賀	10	0.9
26	京都	28	2.6
27	大阪	102	9.6
28	兵庫	68	6.4
29	奈良	11	1.0
30	和歌山	10	0.9
31	鳥取	2	0.2
32	島根	6	0.6
33	岡山	14	1.3
34	広島	30	2.8
35	山口	10	0.9
36	徳島	6	0.6
37	香川	7	0.7
38	愛媛	13	1.2
39	高知	5	0.5
40	福岡	33	3.1
41	佐賀	3	0.3
42	長崎	7	0.7
43	熊本	7	0.7
44	大分	3	0.3
45	宮崎	3	0.3
46	鹿児島	6	0.6
47	沖縄	5	0.5



F3. あなたの休日の過ごし方をお答えください。(複数回答可)

		実数	%
全体		1067	100.0
1	インターネット	873	81.8
2	ショッピングや食事に出かける	614	57.5
3	自宅でテレビ・映画、音楽を楽しむ	671	62.9
4	ゲーム	198	18.6
5	料理・お菓子作り	211	19.8
6	コンサート・映画鑑賞	197	18.5
7	運動・スポーツ	235	22.0
8	登山・ハイキング	64	6.0
9	釣り	42	3.9
10	ダイビング	6	0.6
11	旅行	326	30.6
12	ドライブ・ツーリング	154	14.4
13	習い事	54	5.1
14	美容・エステ等	39	3.7
15	ギャンブル	47	4.4
16	地域活動・社会貢献	50	4.7
17	その他	48	4.5



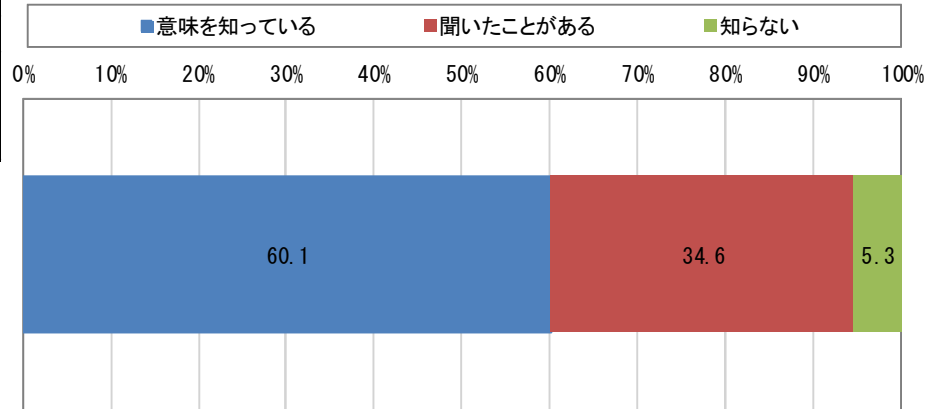
F3. あなたの休日の過ごし方をお答えください。(複数回答可)

問4FA. その他の自由記述

	実数
全体	48
読書	4
家事	3
ガーデニング	3
寝る	2
野球観戦	2
アルバイト	2
鉄道模型レイアウト	1
自宅で仕事	1
約8kmのウォーキング	1
決まってない	1
サークル活動	1
風俗	1
バンド活動	1
仏像彫刻	1
投資	1
ウォーキング	1
子どもと過ごす	1
友達と遊ぶ	1
1年中休日	1
子供の世話	1
ペットと過ごす	1
農業	1
農作業	1
散歩	1
読書、手芸	1
リタイア生活で毎日が休日	1
専業主婦なので、休日だからと言って特別な暮らし方はありません	1
ガーデニング、犬と遊ぶ	1
家庭菜園づくり	1
庭いじり	1
庭仕事	1
サッカー観戦	1
写真 俳句	1
美術鑑賞	1
バーベキュー	1
図書館	1
友人とランチしてお喋りする。	1
いつもとかわらなく過ごす。特に休日だから、という意識はない	1

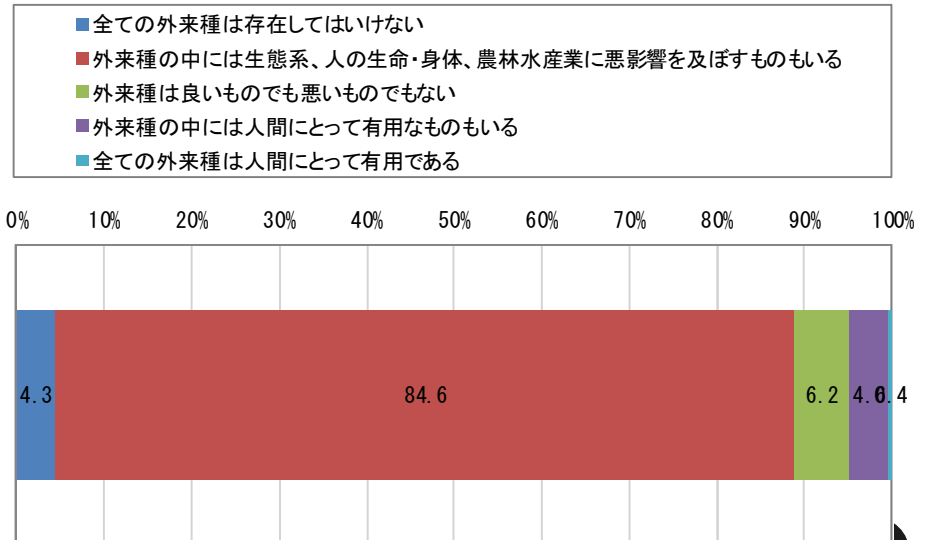
問1. あなたは、「外来種」または「外来生物」という言葉を知っていますか。次の中から1つだけお答えください。

		実数	%
全体		1067	100.0
1	意味を知っている	641	60.1
2	聞いたことがある	369	34.6
3	知らない	57	5.3



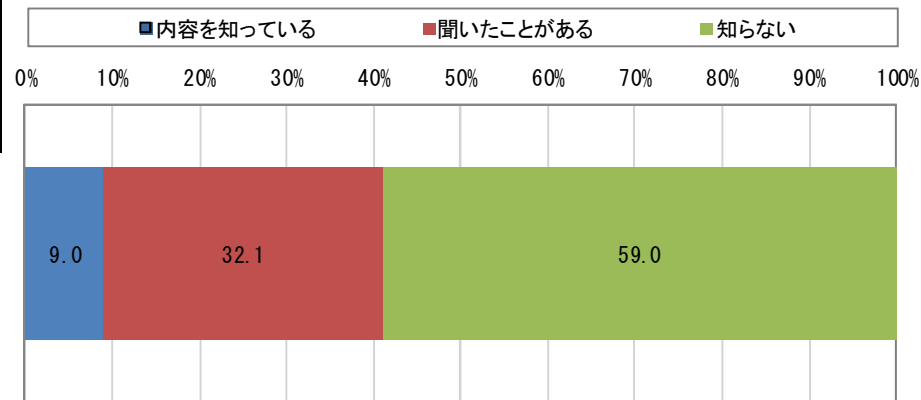
問2. あなたが抱く外来種に対するイメージにもっとも近いものは次のうちどれですか。次の中から1つだけお答えください。

		実数	%
全体		1010	100.0
1	全ての外来種は存在してはいけない	43	4.3
2	外来種の中には生態系、人の生命・身体、農林水産業に悪影響を及ぼすものもいる	854	84.6
3	外来種は良いものでも悪いものでもない	63	6.2
4	外来種の中には人間にとって有用なものもいる	46	4.6
5	全ての外来種は人間にとって有用である	4	0.4



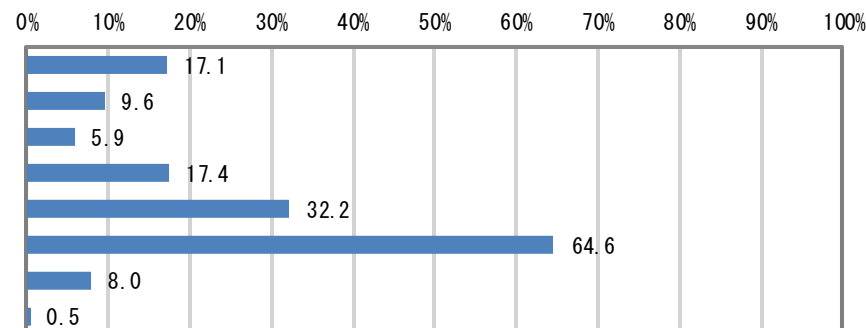
問3. あなたは、「外来生物法」について知っていますか。次の中から1つだけお答えください。

		実数	%
全体		1067	100.0
1	内容を知っている	96	9.0
2	聞いたことがある	342	32.1
3	知らない	629	59.0



問4. あなたは、「外来生物法」をどこで知りましたか。次の中からお答えください。（複数回答可）

		実数	%
全体		438	100.0
1	環境省からの情報発信	75	17.1
2	県・市からの情報発信	42	9.6
3	空港および港湾での掲示	26	5.9
4	本・雑誌などの書籍	76	17.4
5	インターネットサイト	141	32.2
6	新聞やテレビなどの報道	283	64.6
7	学校の授業	35	8.0
8	その他	2	0.5

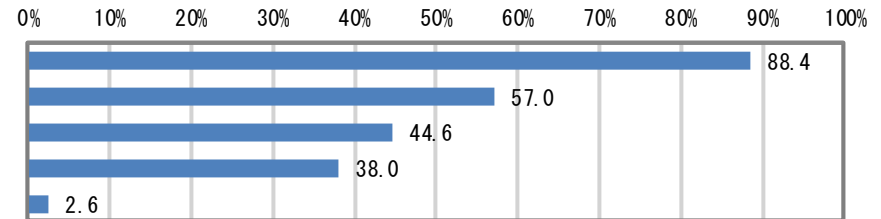


問4FA. その他の自由記述

	実数
全体	2
知人	1
家族	1

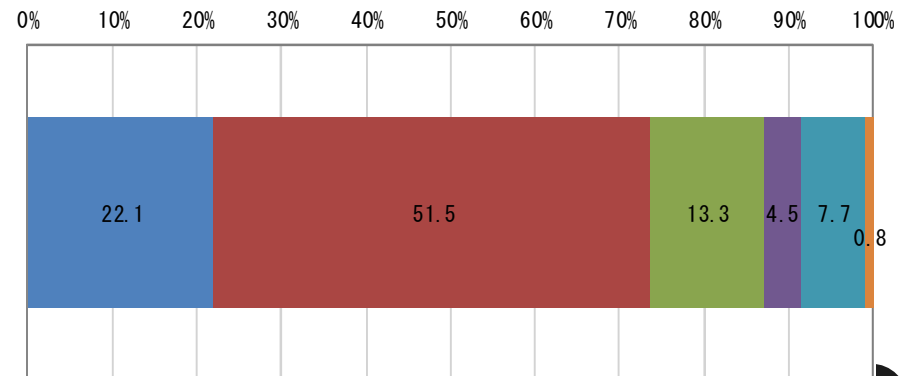
問5. あなたが深刻だと感じる日本の外来生物問題について次の中からお答えください。（複数回答可）

		実数	%
全体		1010	100.0
1	日本の生態系や在来の生物が被害を受けている	893	88.4
2	農林水産業が被害を受けている	576	57.0
3	人の身体や生命が被害を受けている	450	44.6
4	生活環境や文化財などが被害を受けている	384	38.0
5	そもそも深刻な問題とは感じない	26	2.6


問6. こうした行為について、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。次の中から1つだけお答えください。

		実数	%
全体		1067	100.0
1	いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない	236	22.1
2	生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれを排除できない場合には移動させるべきではない	550	51.5
3	生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい	142	13.3
4	影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい	48	4.5
5	元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない	82	7.7
6	その他	9	0.8

- いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない
- 生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれを排除できない場合には移動させるべきではない
- 生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい
- 影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい
- 元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない
- その他



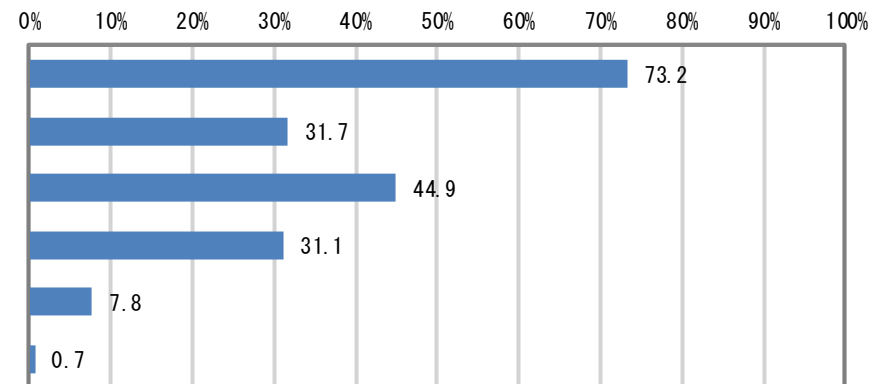
問6. こうした行為について、あなたの考えに最も近いものは次のうちどれですか。次の中から1つだけお答えください。

問6FA. その他の自由記述

	実数
全体	9
良いとも悪いとも言い切れない	1
あるがままにすればよい	1
時と場合、状況による	1
管理徹底が難しい問題である	1
よくわからない	1
自然界の中で移動を皆無にすることは不可能	1
基本生態系などに悪影響を及ぼすので、移動させるべきではないと思うが、環境破壊などで、絶滅しそうなものもあるので、ある程度は仕方ないと思う	1
わからない	1
移動させるならしっかりとした管理下で行って調査をしていけばいいと思う。	1

問7. マングースが及ぼす被害のうち、あなたが深刻だと感じるものについて次の中からお答えください。（複数回答可）

	実数	%
全体	1067	100.0
1 生態系や在来生物への被害	781	73.2
2 人の生命や身体への被害	338	31.7
3 農林水産業への被害	479	44.9
4 生活環境・衛生への被害	332	31.1
5 マングースが深刻な被害を及ぼしているとは思わない	83	7.8
6 その他	8	0.7

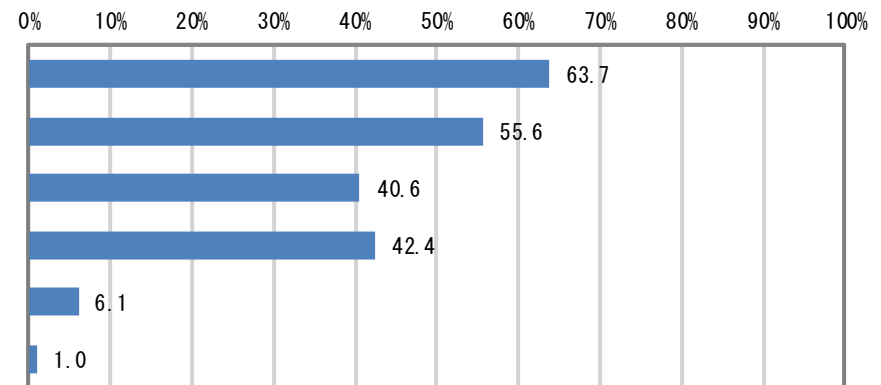


問7. マングースが及ぼす被害のうち、あなたが深刻だと感じるものについて次の中からお答えください。（複数回答可）
問7FA. その他の自由記述

	実数
全体	8
被害状況が理解できていない	1
浅い知識で行動してはならない教訓として生かすべき！	1
被害がどのようなものか知らない。	1
被害があるとは初めて聞きました	1
マングースを知らない	1
マングースについての知識がないのでわからない	1
マングースより人間の方が地球環境に悪影響を与えていると思う	1
マングース被害について詳しく知らない	1

問8. アルゼンチンアリが及ぼす被害のうち、あなたが深刻だと感じるものについて次の中からお答えください。（複数回答可）

		実数	%
全体		1067	100.0
1	生態系や在来生物への被害	680	63.7
2	人の生命や身体への被害	593	55.6
3	農林水産業への被害	433	40.6
4	生活環境・衛生への被害	452	42.4
5	アルゼンチンアリが深刻な被害を及ぼしているとは思わない	65	6.1
6	その他	11	1.0



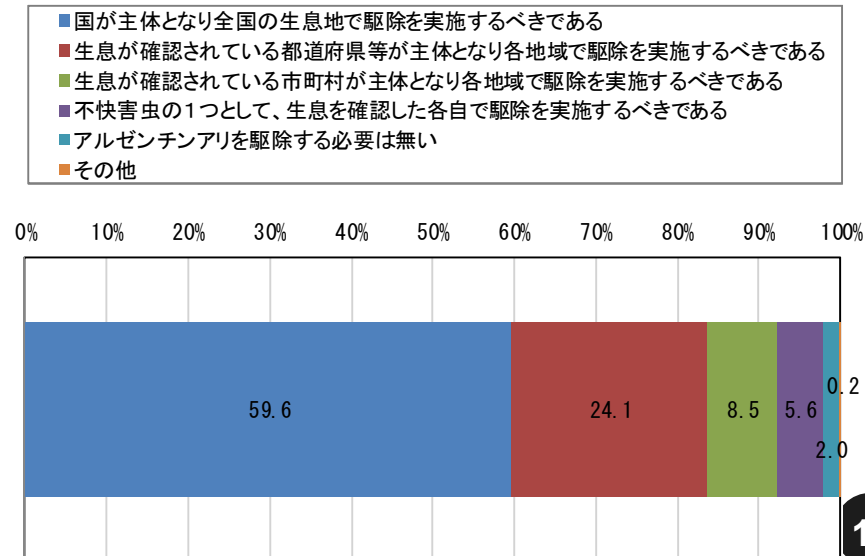
問8. アルゼンチンアリが及ぼす被害のうち、あなたが深刻だと感じるものについて次の中からお答えください。（複数回答可）

問8FA. その他の自由記述

	実数
全体	11
被害の内容は知らない。	1
アルゼンチンアリそのものについて知らない	1
実態を理解していない	1
詳しく知らないので分からない	1
アルゼンチンアリを知らない	1
この事も知りませんでした。事実なら大変だと思います	1
アルゼンチンアリがどんな被害を及ぼすか知らない。	1
この話は知らない	1
知識がないのでわからない	1
人間が人間の都合（経済や便利さの追求）で自分の首を絞めているのであって、人間に不都合が生じると「被害」というのはアルゼンチンアリにしてみれば迷惑な話だと思う	1
アルゼンチンアリそのものを知らない	1

問9. こうした事実を踏まえ、国内で実施すべき被害対策について、あなたのご意見をお聞かせください。（複数回答可）

	実数	%
全体	1067	100.0
1 国が主体となり全国の生息地で駆除を実施すべきである	636	59.6
2 生息が確認されている都道府県等が主体となり各地域で駆除を実施すべきである	257	24.1
3 生息が確認されている市町村が主体となり各地域で駆除を実施すべきである	91	8.5
4 不快害虫の1つとして、生息を確認した各自で駆除を実施すべきである	60	5.6
5 アルゼンチンアリを駆除する必要は無い	21	2.0
6 その他	2	0.2

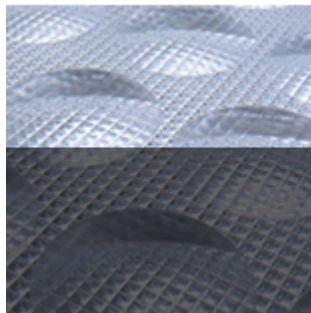


問9. こうした事実を踏まえ、国内で実施するべき被害対策について、あなたのご意見をお聞かせください。

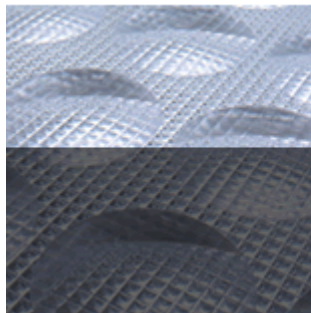
問9FA. その他の自由記述

	実数
全体	2
アルゼンチンアリの駆除専門の業者がいたら、その業者の存在とアルゼンチンアリが及ぼす危険性を広める。	1
簡単に駆除する前にもっと考えることがあるような気がする	1

2-3. クロス集計

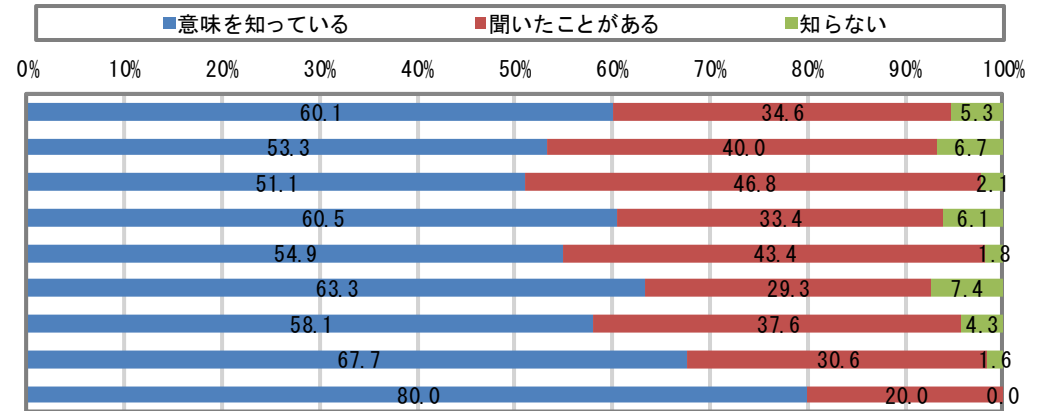


2-3-1. 「外来種」または「外来生物」認知度クロス集 計結果



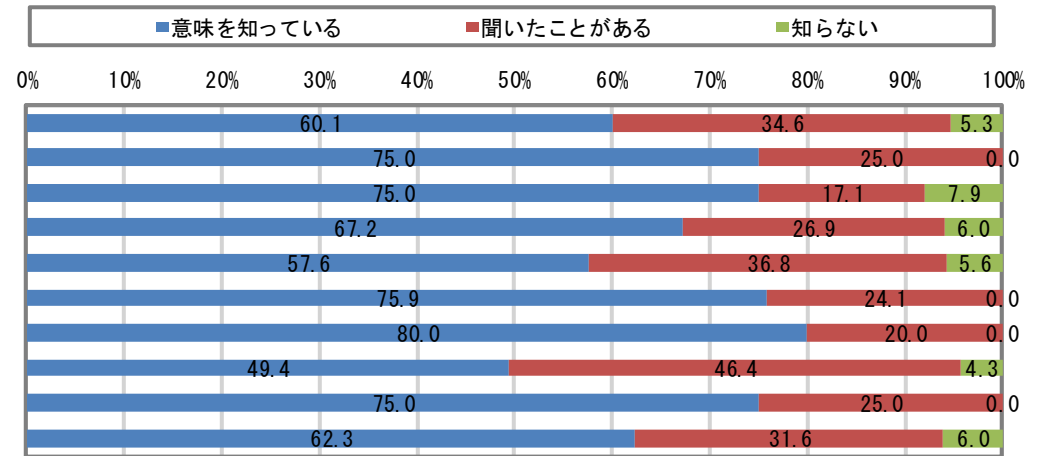
地域別 × 「外来種」または「外来生物」認知度

	意味を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	①60.1	②34.6	③5.3
北海道 (n=45)	①53.3	②40.0	③6.7
東北 (n=47)	①51.1	②46.8	③2.1
関東 (n=473)	①60.5	②33.4	③6.1
中部 (n=113)	①54.9	②43.4	③1.8
近畿 (n=229)	①63.3	②29.3	③7.4
中四国 (n=93)	①58.1	②37.6	③4.3
九州 (n=62)	①67.7	②30.6	③1.6
沖縄 (n=5)	80.0	20.0	0.0



職業 × 「外来種」または「外来生物」認知度

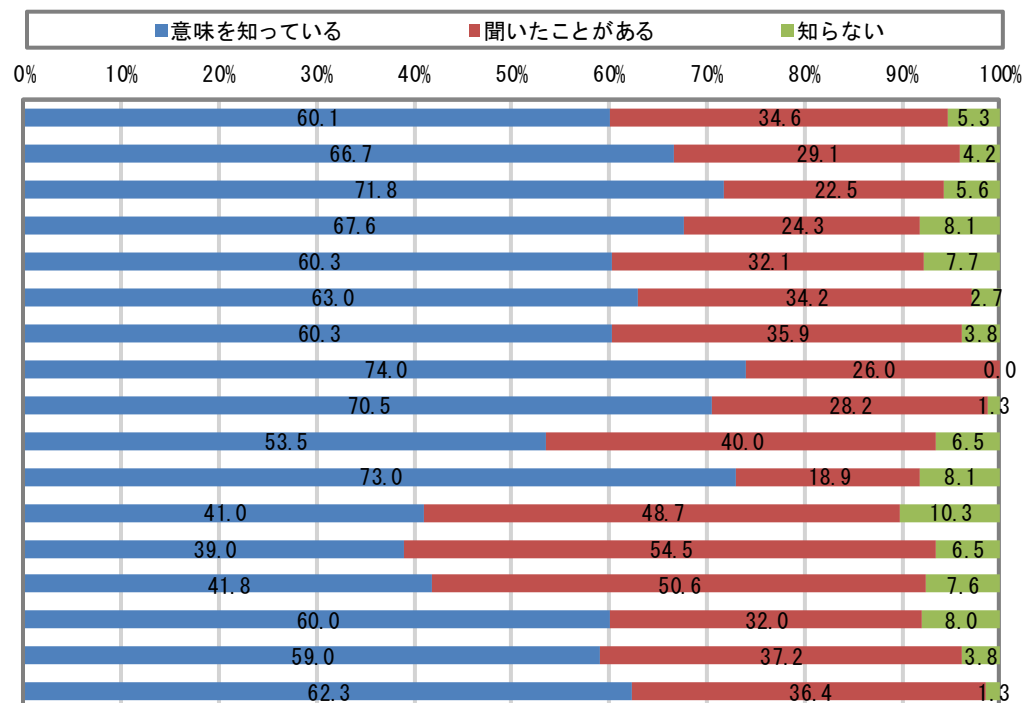
	意味を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	①60.1	②34.6	③5.3
中学生 (n=12)	75.0	25.0	0.0
高校生 (n=76)	①75.0	②17.1	③7.9
大学生 (n=67)	①67.2	②26.9	③6.0
会社員 (n=302)	①57.6	②36.8	③5.6
公務員 (n=29)	75.9	24.1	0.0
教職員 (n=10)	80.0	20.0	0.0
専業主婦・主夫 (n=235)	①49.4	②46.4	③4.3
農林漁業者 (n=4)	75.0	25.0	0.0
その他 (n=332)	①62.3	②31.6	③6.0



* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

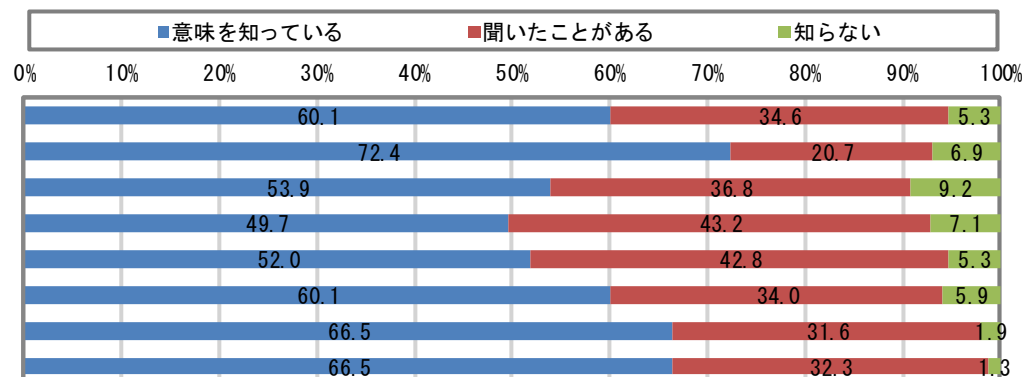
年齢・性別×「外来種」または「外来生物」認知度

	意味を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	①60.1	②34.6	③5.3
男性 (n=529)	①66.7	②29.1	③4.2
10代 (n=71)	①71.8	②22.5	③5.6
20代 (n=74)	①67.6	②24.3	③8.1
30代 (n=78)	①60.3	②32.1	③7.7
40代 (n=73)	①63.0	②34.2	③2.7
50代 (n=78)	①60.3	②35.9	③3.8
60代 (n=77)	①74.0	②26.0	③0.0
70代以上 (n=78)	①70.5	②28.2	③1.3
女性 (n=538)	①53.5	②40.0	③6.5
10代 (n=74)	①73.0	②18.9	③8.1
20代 (n=78)	②41.0	①48.7	③10.3
30代 (n=77)	②39.0	①54.5	③6.5
40代 (n=79)	②41.8	①50.6	③7.6
50代 (n=75)	①60.0	②32.0	③8.0
60代 (n=78)	①59.0	②37.2	③3.8
70代以上 (n=77)	①62.3	②36.4	③1.3



年齢×「外来種」または「外来生物」認知度

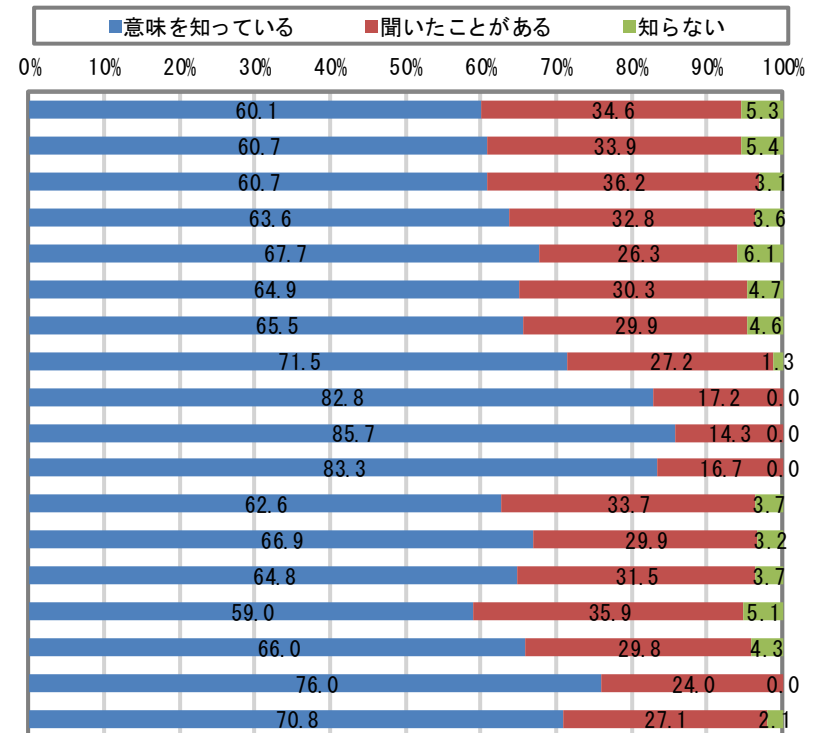
	意味を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	①60.1	②34.6	③5.3
10代 (n=145)	①72.4	②20.7	③6.9
20代 (n=152)	①53.9	②36.8	③9.2
30代 (n=155)	①49.7	②43.2	③7.1
40代 (n=152)	①52.0	②42.8	③5.3
50代 (n=153)	①60.1	②34.0	③5.9
60代 (n=155)	①66.5	②31.6	③1.9
70代以上 (n=155)	①66.5	②32.3	③1.3



* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

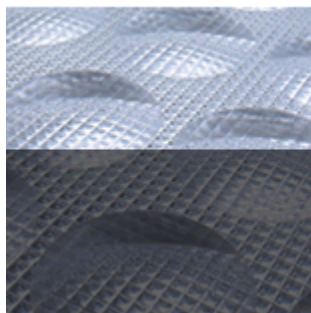
趣味別 × 「外来種」または「外来生物」認知度

	意味を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	①60.1	②34.6	③5.3
インターネット (n=873)	①60.7	②33.9	③5.4
ショッピングや食事に出かける (n=614)	①60.7	②36.2	③3.1
自宅でテレビ・映画、音楽を楽しむ (n=671)	①63.6	②32.8	③3.6
ゲーム (n=198)	①67.7	②26.3	③6.1
料理・お菓子作り (n=211)	①64.9	②30.3	③4.7
コンサート・映画鑑賞 (n=197)	①65.5	②29.9	③4.6
運動・スポーツ (n=235)	①71.5	②27.2	③1.3
登山・ハイキング (n=64)	①82.8	②17.2	③0.0
釣り (n=42)	①85.7	②14.3	③0.0
ダイビング (n=6)	83.3	16.7	0.0
旅行 (n=326)	①62.6	②33.7	③3.7
ドライブ・ツーリング (n=154)	①66.9	②29.9	③3.2
習い事 (n=54)	①64.8	②31.5	③3.7
美容・エステ等 (n=39)	①59.0	②35.9	③5.1
ギャンブル (n=47)	①66.0	②29.8	③4.3
地域活動・社会貢献 (n=50)	①76.0	②24.0	③0.0
その他 (n=48)	①70.8	②27.1	③2.1

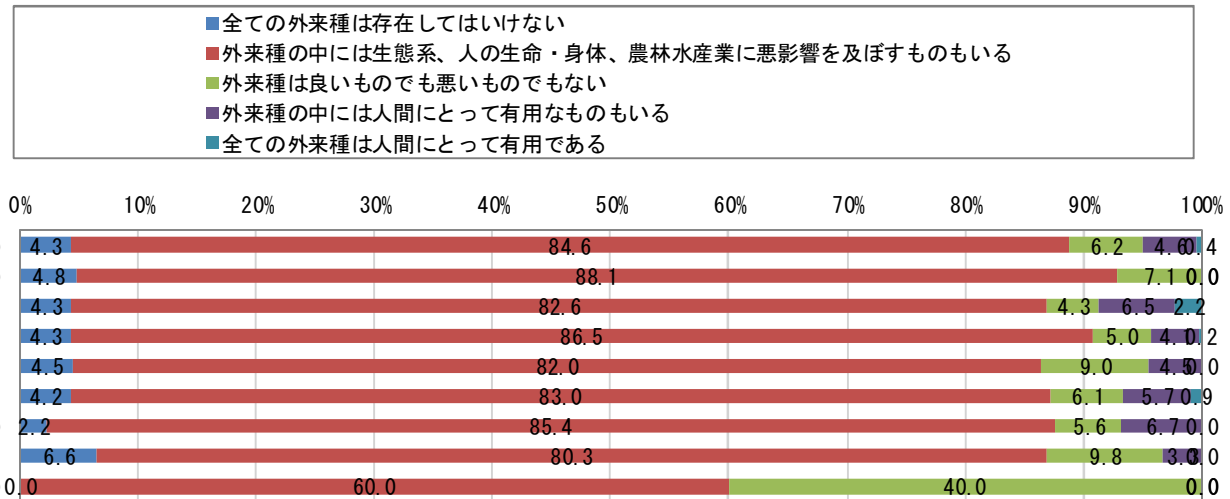


* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

2-3-2. 外来種に対するイメージクロス集計結果



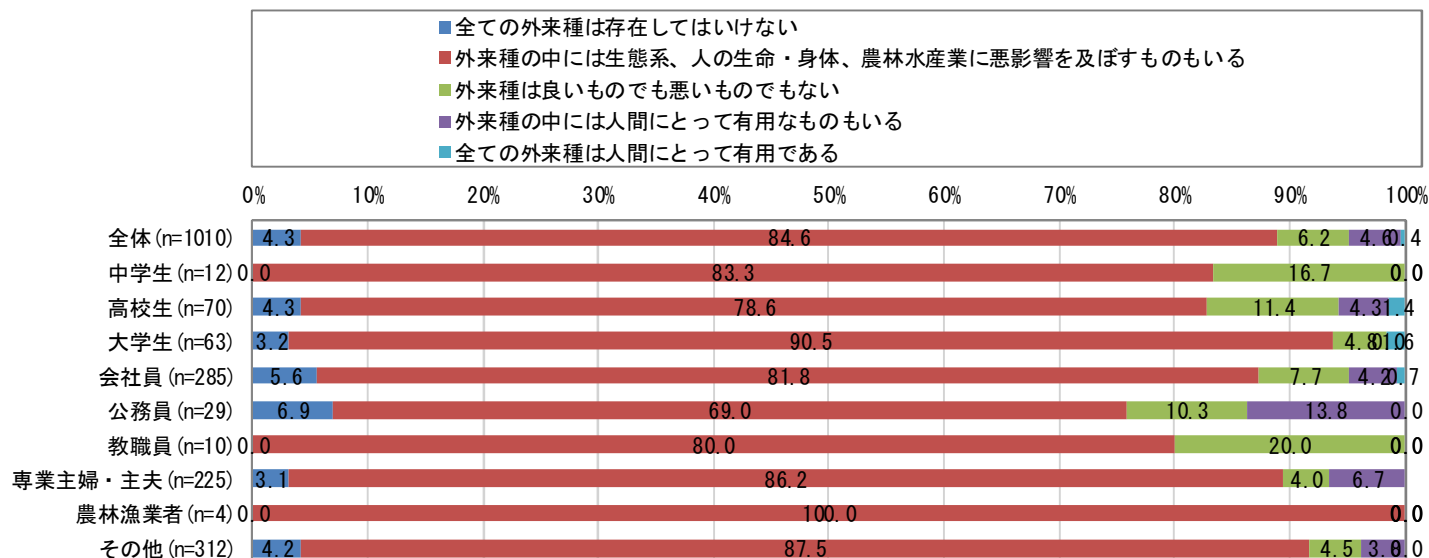
地域別×外来種に対するイメージ



	全ての外来種は存在してはいけない	外来種の中には生態系、人の生命・身体、農林水産業に悪影響を及ぼすものもある	外来種は良いものでも悪いものでもない	外来種の中には人間にとって有用なものもある	全ての外来種は人間にとって有用である
全体 (n=1010)	4.3	①84.6	②6.2	③4.6	0.4
北海道 (n=42)	③4.8	①88.1	②7.1	0.0	0.0
東北 (n=46)	③4.3	①82.6	③4.3	②6.5	2.2
関東 (n=444)	③4.3	①86.5	②5.0	4.1	0.2
中部 (n=111)	③4.5	①82.0	②9.0	③4.5	0.0
近畿 (n=212)	4.2	①83.0	②6.1	③5.7	0.9
中四国 (n=89)	2.2	①85.4	③5.6	②6.7	0.0
九州 (n=61)	③6.6	①80.3	②9.8	3.3	0.0
沖縄 (n=5)	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

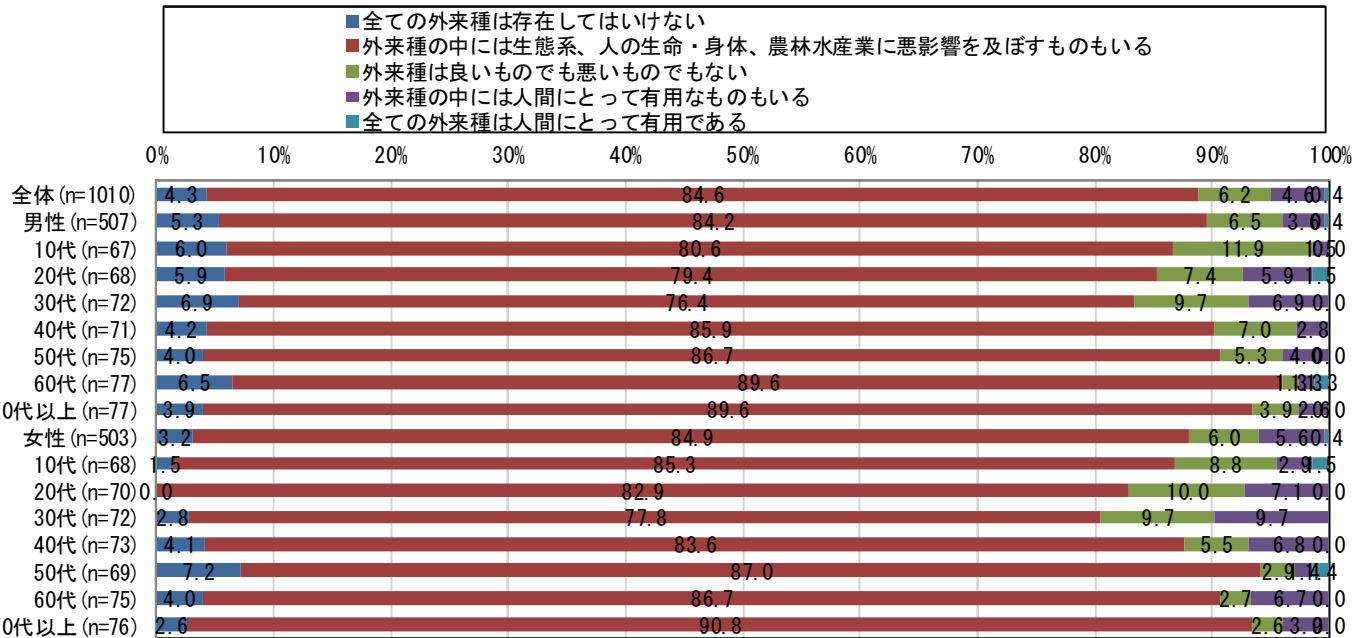
職業別×外来種に対するイメージ



	全ての外来種は存在してはいけない	外来種の中には生態系、人の生命・身体、農林水産業に悪影響を及ぼすものもある	外来種は良いものでも悪いものでもない	外来種の中には人間にとって有用なものもある	全ての外来種は人間にとって有用である
全体 (n=1010)	4.3	①84.6	②6.2	③4.6	0.4
中学生 (n=12)	0.0	83.3	16.7	0.0	0.0
高校生 (n=70)	③4.3	①78.6	②11.4	③4.3	1.4
大学生 (n=63)	③3.2	①90.5	②4.8	0.0	1.6
会社員 (n=285)	③5.6	①81.8	②7.7	4.2	0.7
公務員 (n=29)	6.9	69.0	10.3	13.8	0.0
教職員 (n=10)	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0
専業主婦・主夫 (n=225)	3.1	①86.2	③4.0	②6.7	0.0
農林漁業者 (n=4)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
その他 (n=312)	③4.2	①87.5	②4.5	3.8	0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

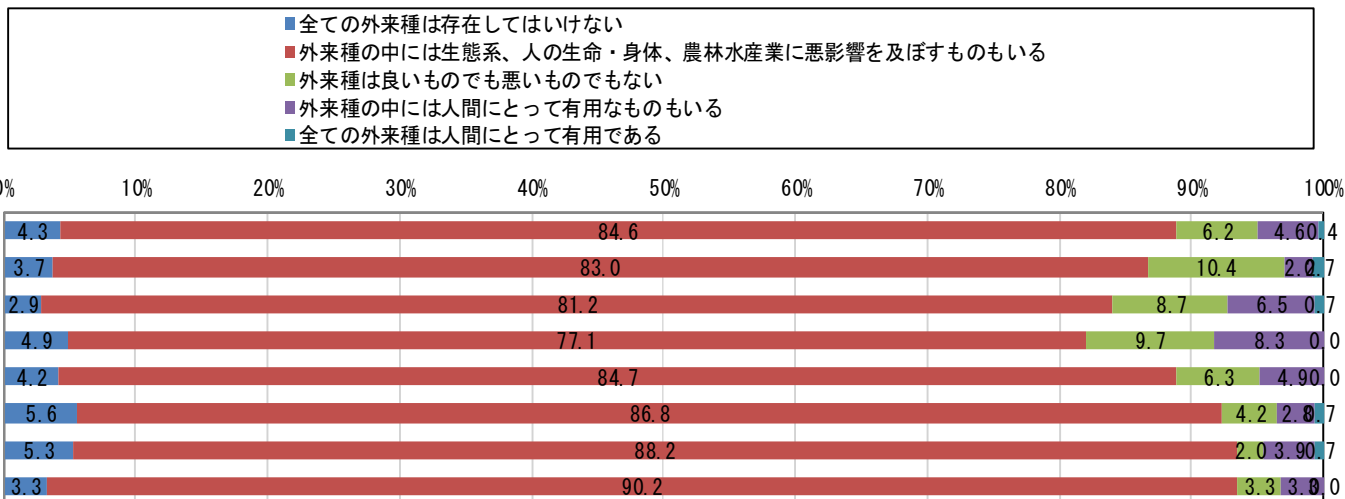
年齢・性別×「外来種に対するイメージ」



	全ての外来種は存在してはいけない	外来種の中には生態系、人の生命・身体、農林水産業に悪影響を及ぼすものもある	外来種は良いものでも悪いものでもない	外来種の中には人間にとって有用なものもある	全ての外来種は人間にとって有用である
全体 (n=1010)	4.3	①84.6	②6.2	③4.6	0.4
男性 (n=507)	③5.3	①84.2	②6.5	3.6	0.4
10代 (n=67)	③6.0	①80.6	②11.9	1.5	0.0
20代 (n=68)	③5.9	①79.4	②7.4	③5.9	1.5
30代 (n=72)	③6.9	①76.4	②9.7	③6.9	0.0
40代 (n=71)	③4.2	①85.9	②7.0	2.8	0.0
50代 (n=75)	③4.0	①86.7	②5.3	③4.0	0.0
60代 (n=77)	②6.5	①89.6	③1.3	③1.3	③1.3
70代以上 (n=77)	②3.9	①89.6	③3.9	③2.6	0.0
女性 (n=503)	3.2	①84.9	②6.0	③5.6	0.4
10代 (n=68)	1.5	①85.3	②8.8	③2.9	1.5
20代 (n=70)	0.0	①82.9	②10.0	③7.1	0.0
30代 (n=72)	③2.8	①77.8	②9.7	②9.7	0.0
40代 (n=73)	4.1	①83.6	③5.5	②6.8	0.0
50代 (n=69)	②7.2	①87.0	③2.9	1.4	1.4
60代 (n=75)	③4.0	①86.7	2.7	②6.7	0.0
70代以上 (n=76)	③2.6	①90.8	③2.6	②3.9	0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

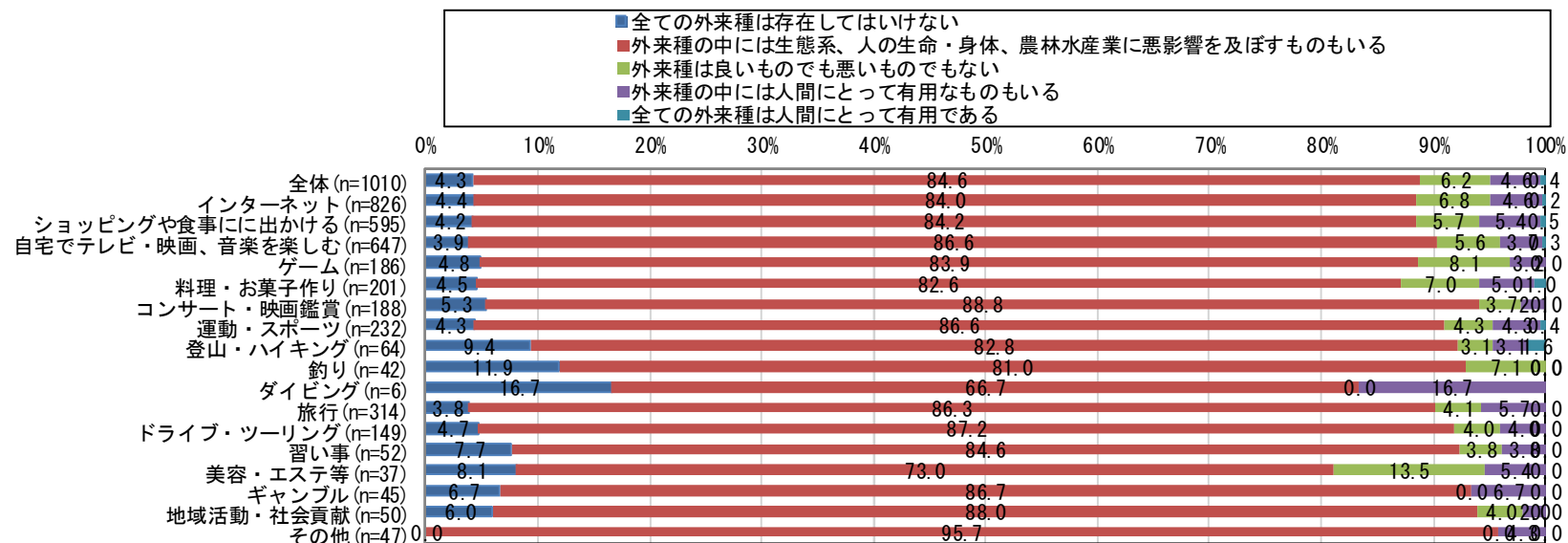
年齢×外来種に対するイメージ



	全ての外来種は存在してはいけない	外来種の中には生態系、人の生命・身体、農林水産業に悪影響を及ぼすものもある	外来種は良いものでも悪いものでもない	外来種の中には人間にとって有用なものもある	全ての外来種は人間にとって有用である
全体 (n=1010)	4.3	①84.6	②6.2	③4.6	0.4
10代 (n=135)	③3.7	①83.0	②10.4	2.2	0.7
20代 (n=138)	2.9	①81.2	②8.7	③6.5	0.7
30代 (n=144)	4.9	①77.1	②9.7	③8.3	0.0
40代 (n=144)	4.2	①84.7	②6.3	③4.9	0.0
50代 (n=144)	②5.6	①86.8	③4.2	2.8	0.7
60代 (n=152)	②5.3	①88.2	2.0	③3.9	0.7
70代以上 (n=153)	②3.3	①90.2	②3.3	②3.3	③0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

趣味別×外来種に対するイメージ

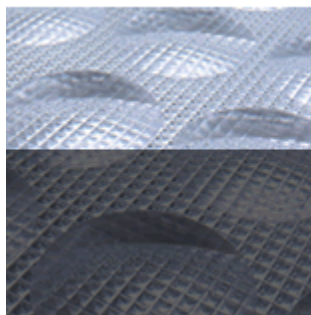


	全ての外来種は存在してはいけない	外来種の中には生態系、人の生命・身体、農林水産業に悪影響を及ぼすものもある	外来種は良いものでも悪いものでもない	外来種の中には人間にとって有用なものもある	全ての外来種は人間にとって有用である
全体 (n=1010)	4.3	①84.6	②6.2	③4.6	0.4
インターネット (n=826)	4.4	①84.0	②6.8	③4.6	0.2
ショッピングや食事に出かける (n=595)	4.2	①84.2	②5.7	③5.4	0.5
自宅でテレビ・映画、音楽を楽しむ (n=647)	③3.9	①86.6	②5.6	3.7	0.3
ゲーム (n=186)	③4.8	①83.9	②8.1	3.2	0.0
料理・お菓子作り (n=201)	4.5	①82.6	②7.0	③5.0	1.0
コンサート・映画鑑賞 (n=188)	②5.3	①88.8	③3.7	2.1	0.0
運動・スポーツ (n=232)	②4.3	①86.6	②4.3	②4.3	③0.4
登山・ハイキング (n=64)	②9.4	①82.8	③3.1	③3.1	1.6
釣り (n=42)	②11.9	①81.0	③7.1	0.0	0.0
ダイビング (n=6)	16.7	66.7	0.0	16.7	0.0
旅行 (n=314)	3.8	①86.3	③4.1	②5.7	0.0
ドライブ・ツーリング (n=149)	②4.7	①87.2	③4.0	③4.0	0.0
習い事 (n=52)	②7.7	①84.6	③3.8	③3.8	0.0
美容・エステ等 (n=37)	③8.1	①73.0	②13.5	5.4	0.0
ギャンブル (n=45)	②6.7	①86.7	③0.0	②6.7	③0.0
地域活動・社会貢献 (n=50)	②6.0	①88.0	③4.0	2.0	0.0
その他 (n=47)	③0.0	①95.7	③0.0	②4.3	③0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

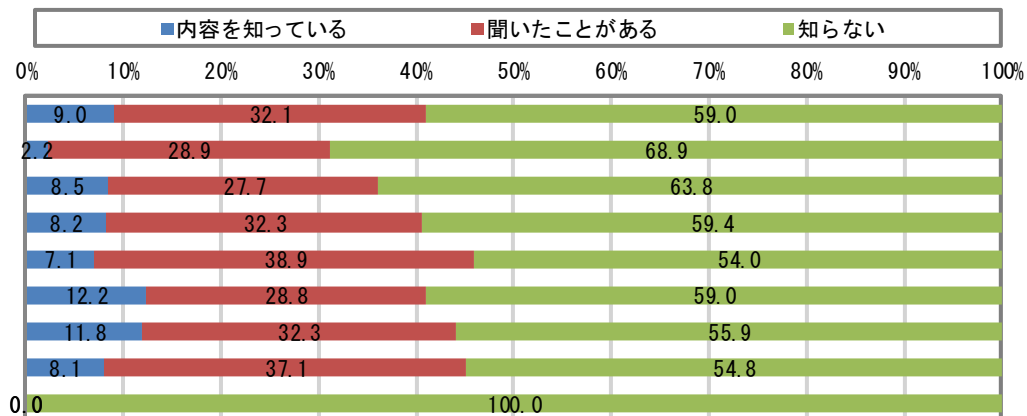
2-3-3.

「外来生物法」の認知度クロス集計結果



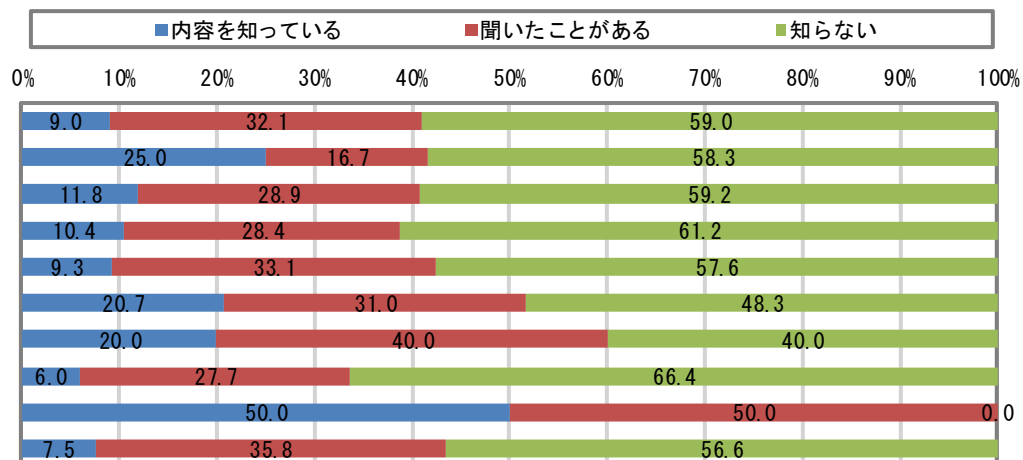
地域別 × 「外来生物法」の認知度

	内容を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	③9.0	②32.1	①59.0
北海道 (n=45)	③2.2	②28.9	①68.9
東北 (n=47)	③8.5	②27.7	①63.8
関東 (n=473)	③8.2	②32.3	①59.4
中部 (n=113)	③7.1	②38.9	①54.0
近畿 (n=229)	③12.2	②28.8	①59.0
中四国 (n=93)	③11.8	②32.3	①55.9
九州 (n=62)	③8.1	②37.1	①54.8
沖縄 (n=5)	0.0	0.0	100.0



職業 × 「外来生物法」の認知度

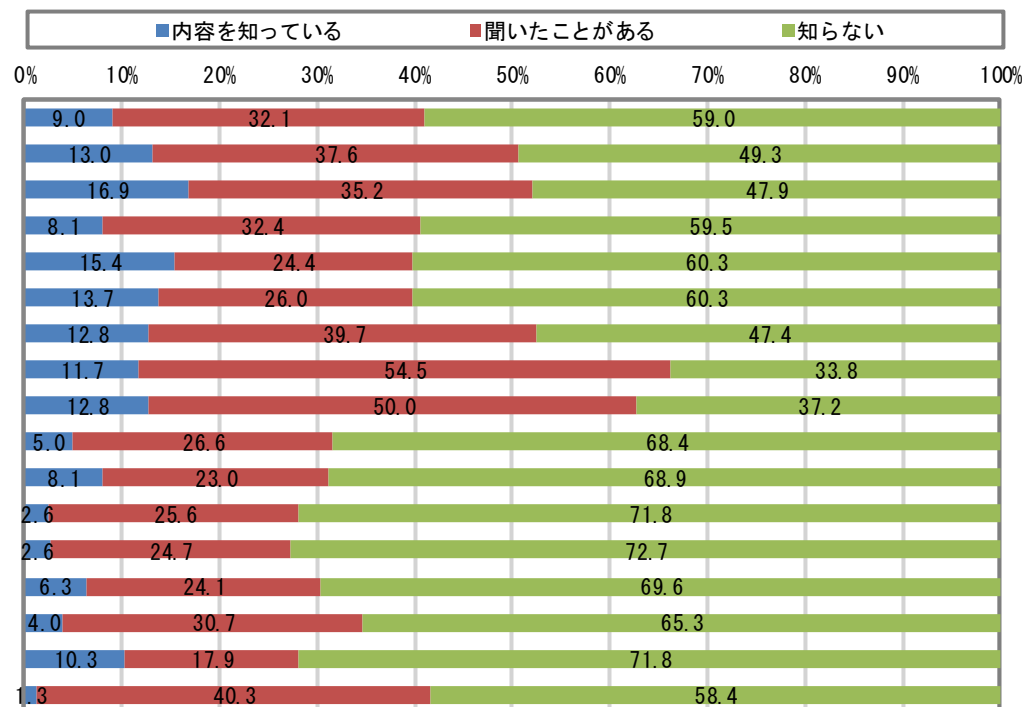
	内容を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	③9.0	②32.1	①59.0
中学生 (n=12)	25.0	16.7	58.3
高校生 (n=76)	③11.8	②28.9	①59.2
大学生 (n=67)	③10.4	②28.4	①61.2
会社員 (n=302)	③9.3	②33.1	①57.6
公務員 (n=29)	20.7	31.0	48.3
教職員 (n=10)	20.0	40.0	40.0
専業主婦・主夫 (n=235)	③6.0	②27.7	①66.4
農林漁業者 (n=4)	50.0	50.0	0.0
その他 (n=332)	③7.5	②35.8	①56.6



* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

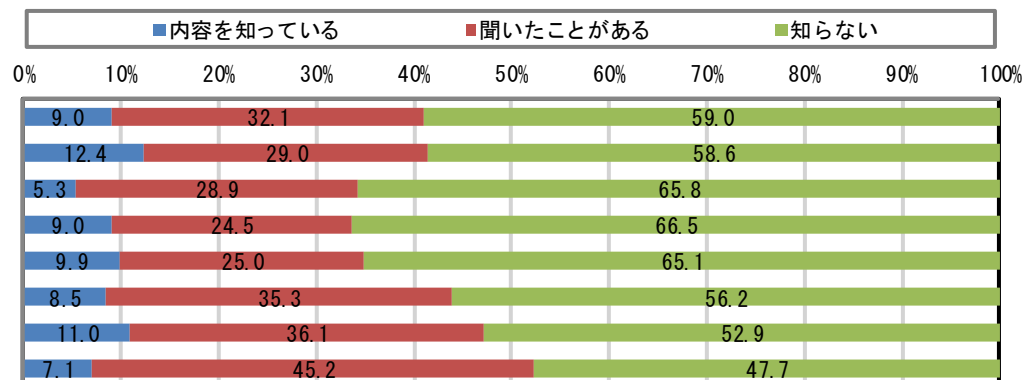
年齢・性別 × 「外来生物法」の認知度

	内容を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	③9.0	②32.1	①59.0
男性 (n=529)	③13.0	②37.6	①49.3
10代 (n=71)	③16.9	②35.2	①47.9
20代 (n=74)	③8.1	②32.4	①59.5
30代 (n=78)	③15.4	②24.4	①60.3
40代 (n=73)	③13.7	②26.0	①60.3
50代 (n=78)	③12.8	②39.7	①47.4
60代 (n=77)	③11.7	①54.5	②33.8
70代以上 (n=78)	③12.8	①50.0	②37.2
女性 (n=538)	③5.0	②26.6	①68.4
10代 (n=74)	③8.1	②23.0	①68.9
20代 (n=78)	③2.6	②25.6	①71.8
30代 (n=77)	③2.6	②24.7	①72.7
40代 (n=79)	③6.3	②24.1	①69.6
50代 (n=75)	③4.0	②30.7	①65.3
60代 (n=78)	③10.3	②17.9	①71.8
70代以上 (n=77)	③1.3	②40.3	①58.4



年齢 × 「外来生物法」の認知度

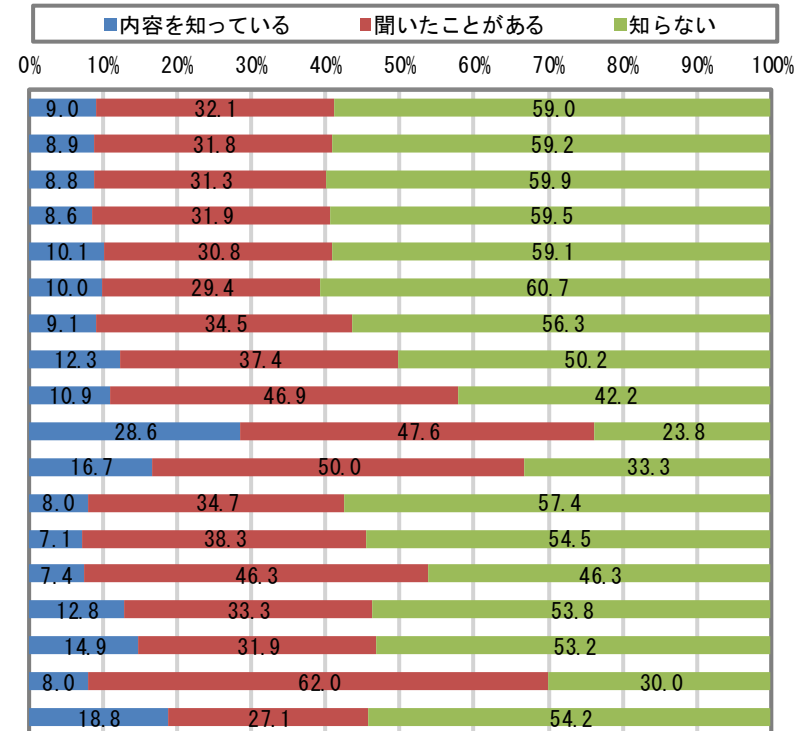
	内容を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	③9.0	②32.1	①59.0
10代 (n=145)	③12.4	②29.0	①58.6
20代 (n=152)	③5.3	②28.9	①65.8
30代 (n=155)	③9.0	②24.5	①66.5
40代 (n=152)	③9.9	②25.0	①65.1
50代 (n=153)	③8.5	②35.3	①56.2
60代 (n=155)	③11.0	②36.1	①52.9
70代以上 (n=155)	③7.1	②45.2	①47.7



* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

趣味別 × 「外来生物法」の認知度

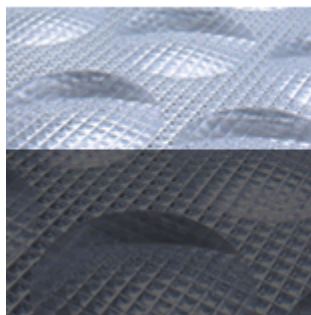
	内容を知っている	聞いたことがある	知らない
全体 (n=1067)	③9.0	②32.1	①59.0
インターネット (n=873)	③8.9	②31.8	①59.2
ショッピングや食事に出かける (n=614)	③8.8	②31.3	①59.9
自宅でテレビ・映画、音楽を楽しむ (n=671)	③8.6	②31.9	①59.5
ゲーム (n=198)	③10.1	②30.8	①59.1
料理・お菓子作り (n=211)	③10.0	②29.4	①60.7
コンサート・映画鑑賞 (n=197)	③9.1	②34.5	①56.3
運動・スポーツ (n=235)	③12.3	②37.4	①50.2
登山・ハイキング (n=64)	③10.9	①46.9	②42.2
釣り (n=42)	②28.6	①47.6	③23.8
ダイビング (n=6)	16.7	50.0	33.3
旅行 (n=326)	③8.0	②34.7	①57.4
ドライブ・ツーリング (n=154)	③7.1	②38.3	①54.5
習い事 (n=54)	②7.4	①46.3	①46.3
美容・エステ等 (n=39)	③12.8	②33.3	①53.8
ギャンブル (n=47)	③14.9	②31.9	①53.2
地域活動・社会貢献 (n=50)	③8.0	①62.0	②30.0
その他 (n=48)	③18.8	②27.1	①54.2



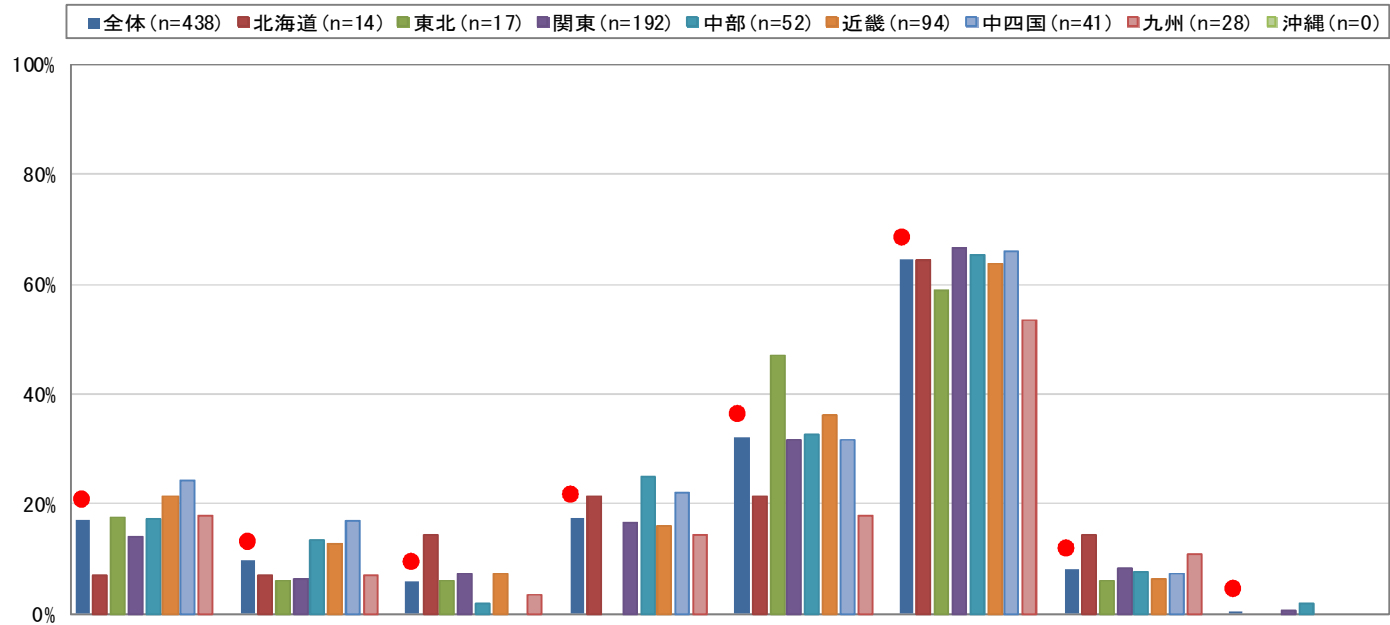
* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

2-3-4.

「外来生物法」の認知経路クロス集計結果



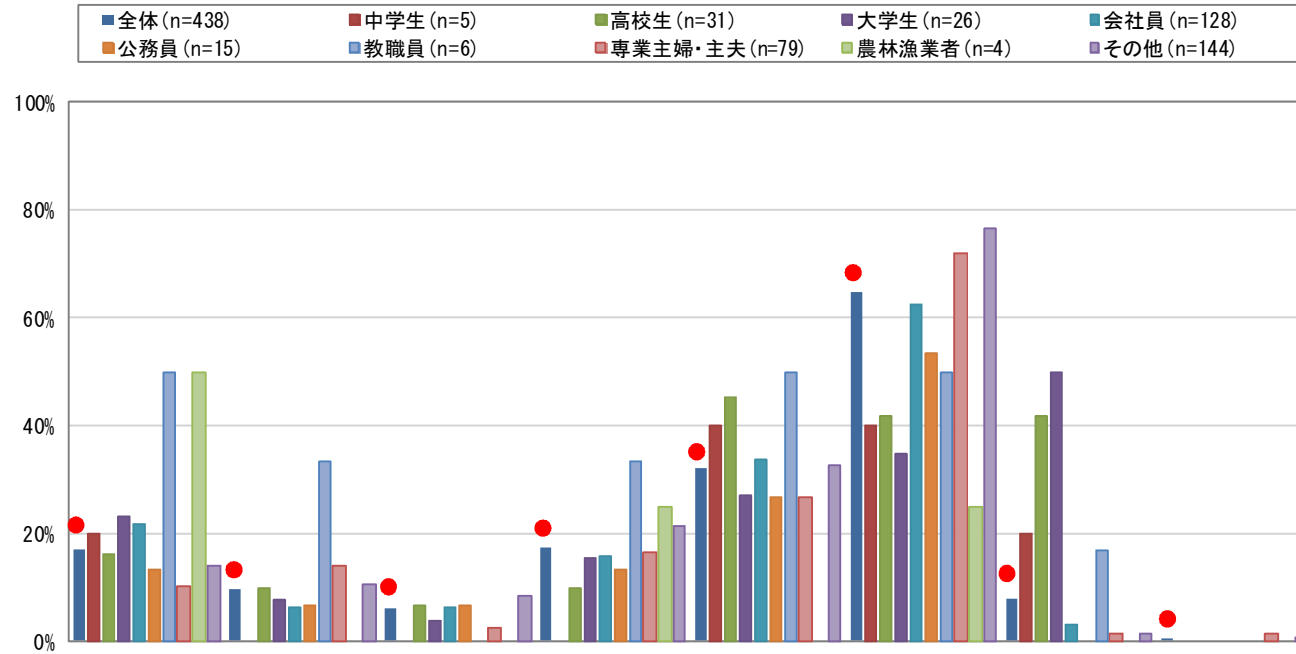
地域別 × 「外来生物法」の認知経路



	環境省からの 情報発信	県・市からの 情報発信	空港および港 湾での掲示	本・雑誌など の書籍	インターネット サイト	新聞やテレビ などの報道	学校の授業	その他
全体 (n=438)	17.1	9.6	5.9	③17.4	②32.2	①64.6	8.0	0.5
北海道 (n=14)	7.1	7.1	14.3	21.4	21.4	64.3	14.3	0.0
東北 (n=17)	17.6	5.9	5.9	0.0	47.1	58.8	5.9	0.0
関東 (n=192)	14.1	6.3	7.3	③16.7	②31.8	①66.7	8.3	0.5
中部 (n=52)	17.3	13.5	1.9	③25.0	②32.7	①65.4	7.7	1.9
近畿 (n=94)	③21.3	12.8	7.4	16.0	②36.2	①63.8	6.4	0.0
中四国 (n=41)	③24.4	17.1	0.0	22.0	②31.7	①65.9	7.3	0.0
九州 (n=28)	17.9	7.1	3.6	14.3	17.9	53.6	10.7	0.0
沖縄 (n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

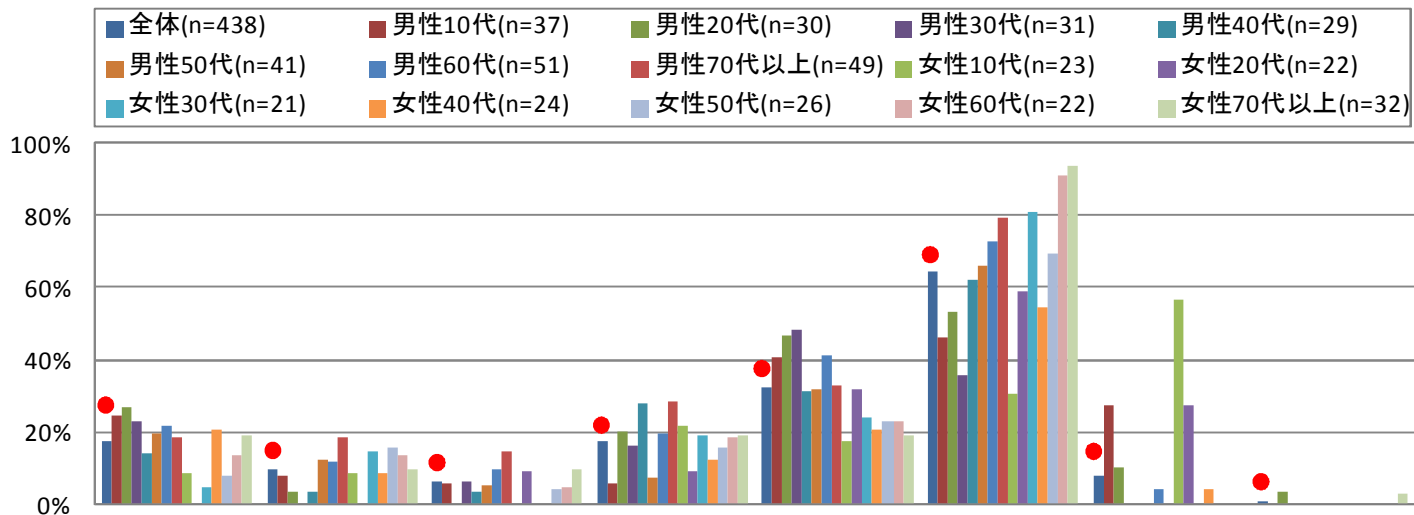
職業 × 「外来生物法」の認知経路



	環境省からの 情報発信	県・市からの 情報発信	空港および港 湾での掲示	本・雑誌など の書籍	インターネッ トサイト	新聞やテレビ などの報道	学校の授業	その他
全体 (n=438)	17.1	9.6	5.9	③17.4	②32.2	①64.6	8.0	0.5
中学生 (n=5)	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0
高校生 (n=31)	③16.1	9.7	6.5	9.7	①45.2	②41.9	②41.9	0.0
大学生 (n=26)	23.1	7.7	3.8	15.4	26.9	34.6	50.0	0.0
会社員 (n=128)	③21.9	6.3	6.3	15.6	②33.6	①62.5	3.1	0.0
公務員 (n=15)	13.3	6.7	6.7	13.3	26.7	53.3	0.0	0.0
教職員 (n=6)	50.0	33.3	0.0	33.3	50.0	50.0	16.7	0.0
専業主婦・主夫 (n=79)	10.1	13.9	2.5	③16.5	②26.6	①72.2	1.3	1.3
農林漁業者 (n=4)	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
その他 (n=144)	13.9	10.4	8.3	③21.5	②32.6	①76.4	1.4	0.7

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

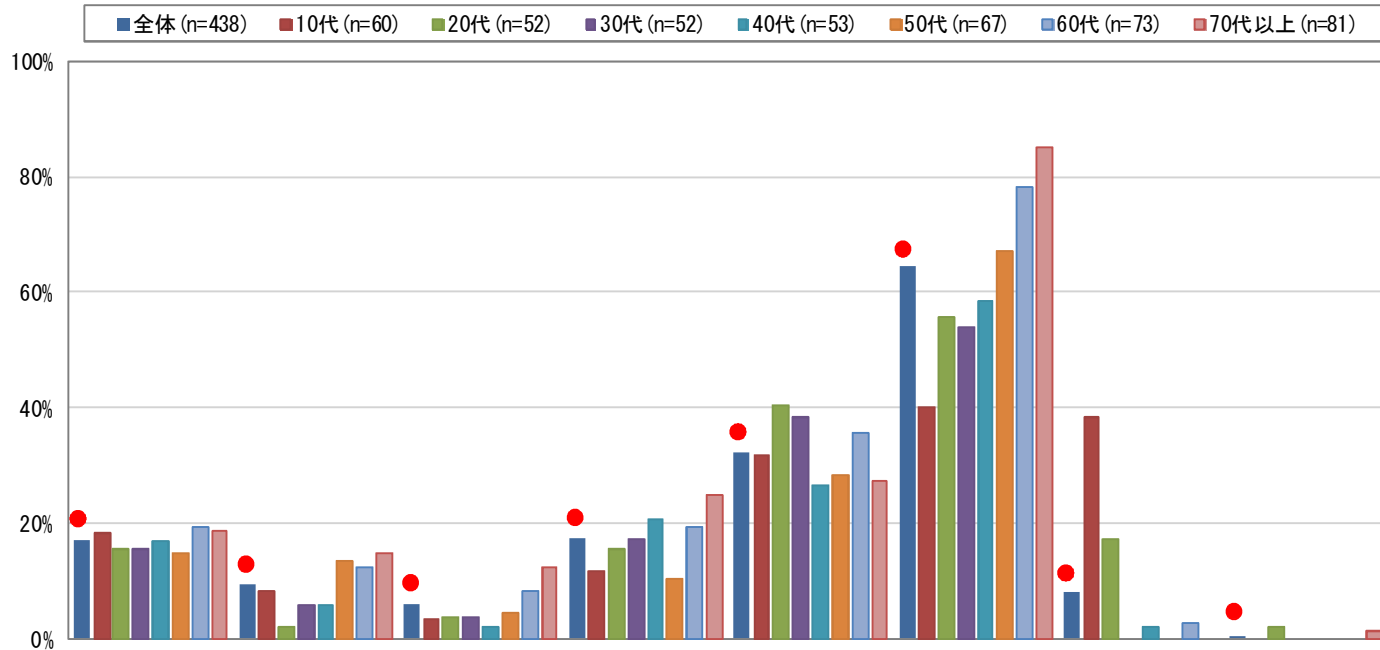
年齢・性別 × 「外来生物法」の認知経路



	環境省からの 情報発信	県・市からの 情報発信	空港および港 湾での掲示	本・雑誌など の書籍	インターネッ トサイト	新聞やテレビ などの報道	学校の授業	その他
全体(n=438)	17.1	9.6	5.9	③17.4	②32.2	①64.6	8.0	0.5
男性(n=268)	③20.9	9.3	7.1	17.9	②38.4	①61.6	5.6	0.4
10代(n=37)	24.3	8.1	5.4	5.4	②40.5	①45.9	③27.0	0.0
20代(n=30)	③26.7	3.3	0.0	20.0	②46.7	①53.3	10.0	3.3
30代(n=31)	③22.6	0.0	6.5	16.1	①48.4	②35.5	0.0	0.0
40代(n=29)	13.8	3.4	3.4	27.6	31.0	62.1	0.0	0.0
50代(n=41)	③19.5	12.2	4.9	7.3	②31.7	①65.9	0.0	0.0
60代(n=51)	③21.6	11.8	9.8	19.6	②41.2	①72.5	3.9	0.0
70代以上(n=49)	18.4	18.4	14.3	③28.6	②32.7	①79.6	0.0	0.0
女性(n=170)	11.2	10.0	4.1	③16.5	②22.4	①69.4	11.8	0.6
10代(n=23)	8.7	8.7	0.0	21.7	17.4	30.4	56.5	0.0
20代(n=22)	0.0	0.0	9.1	9.1	31.8	59.1	27.3	0.0
30代(n=21)	4.8	14.3	0.0	19.0	23.8	81.0	0.0	0.0
40代(n=24)	20.8	8.3	0.0	12.5	20.8	54.2	4.2	0.0
50代(n=26)	7.7	15.4	3.8	15.4	23.1	69.2	0.0	0.0
60代(n=22)	13.6	13.6	4.5	18.2	22.7	90.9	0.0	0.0
70代以上(n=32)	②18.8	③9.4	③9.4	②18.8	②18.8	①93.8	0.0	3.1

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

年齢 × 「外来生物法」の認知度

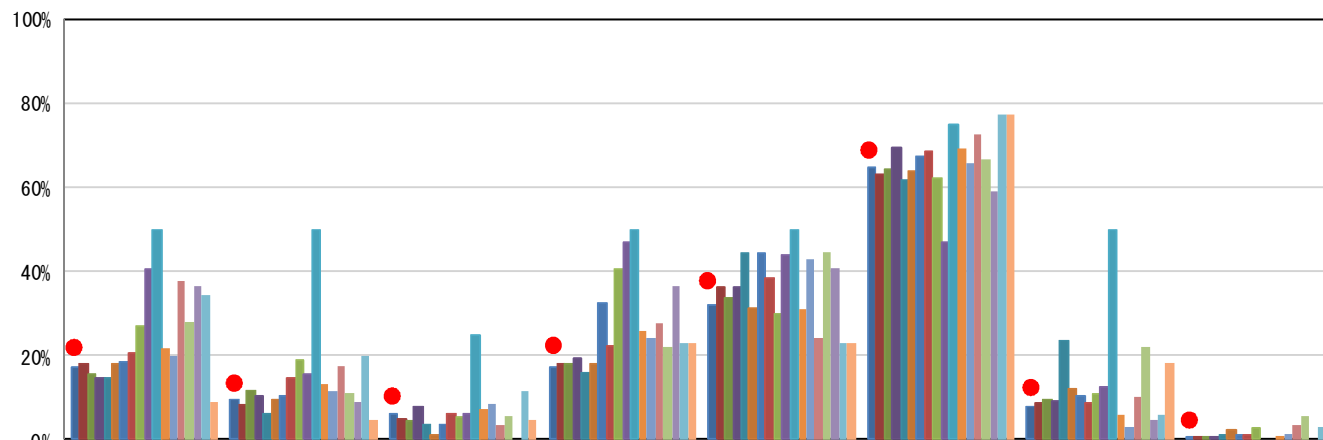


	環境省からの 情報発信	県・市からの 情報発信	空港および港 湾での掲示	本・雑誌など の書籍	インターネッ トサイト	新聞やテレビ などの報道	学校の授業	その他
全体 (n=438)	17.1	9.6	5.9	③17.4	②32.2	①64.6	8.0	0.5
10代 (n=60)	18.3	8.3	3.3	11.7	③31.7	①40.0	②38.3	0.0
20代 (n=52)	15.4	1.9	3.8	15.4	②40.4	①55.8	③17.3	1.9
30代 (n=52)	15.4	5.8	3.8	③17.3	②38.5	①53.8	0.0	0.0
40代 (n=53)	17.0	5.7	1.9	③20.8	②26.4	①58.5	1.9	0.0
50代 (n=67)	③14.9	13.4	4.5	10.4	②28.4	①67.2	0.0	0.0
60代 (n=73)	③19.2	12.3	8.2	③19.2	②35.6	①78.1	2.7	0.0
70代以上 (n=81)	18.5	14.8	12.3	③24.7	②27.2	①85.2	0.0	1.2

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

趣味別 × 「外来生物法」の認知度

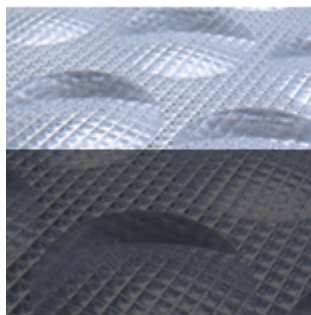
- 全体 (n=438)
- インターネット (n=356)
- ショッピングや食事に出かける (n=246)
- 自宅でテレビ・映画、音楽を楽しむ (n=272)
- ゲーム (n=81)
- 料理・お菓子作り (n=83)
- コンサート・映画鑑賞 (n=86)
- 運動・スポーツ (n=117)
- 登山・ハイキング (n=37)
- 釣り (n=32)
- ダイビング (n=4)
- 旅行 (n=139)
- ドライブ・ツーリング (n=70)
- 習い事 (n=29)
- 美容・エステ等 (n=18)
- ギャンブル (n=22)
- 地域活動・社会貢献 (n=35)
- その他 (n=22)



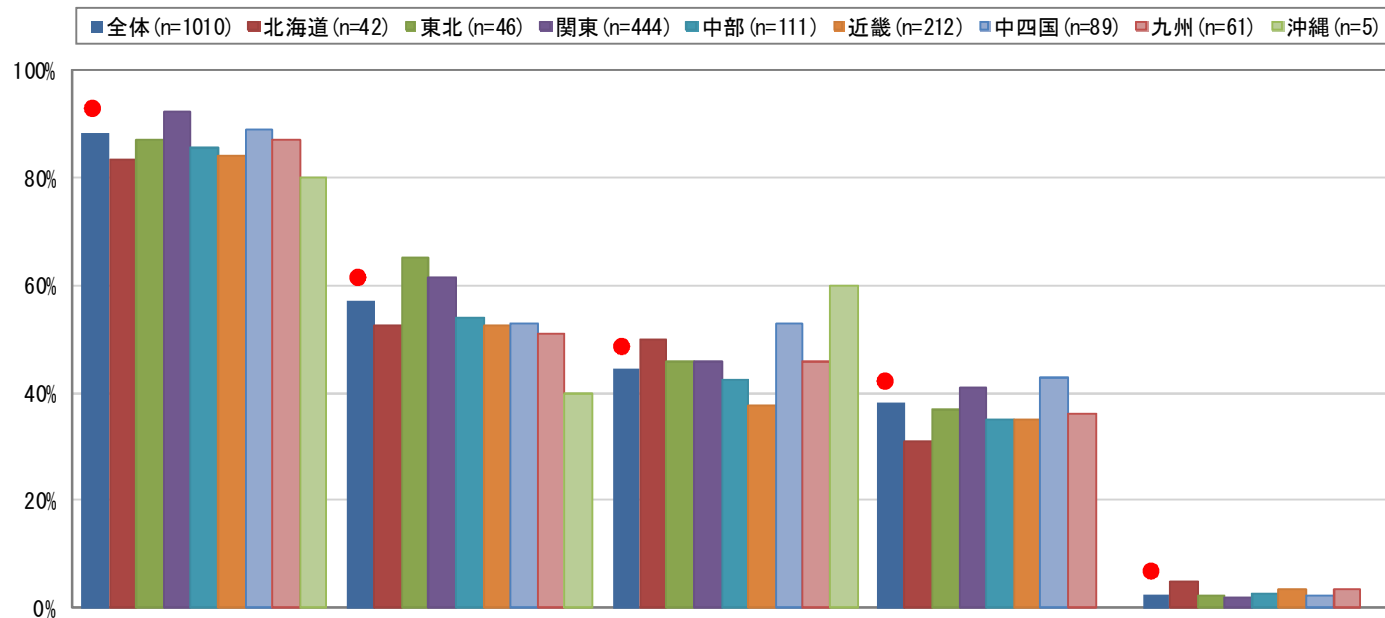
	環境省からの 情報発信	県・市からの 情報発信	空港および港 湾での掲示	本・雑誌など の書籍	インターネット サイト	新聞やテレビ などの報道	学校の授業	その他
全体 (n=438)	17.1	9.6	5.9	③17.4	②32.2	①64.6	8.0	0.5
インターネット (n=356)	③18.0	8.1	5.1	③18.0	②36.2	①63.2	8.7	0.6
ショッピングや食事に出かける (n=246)	15.4	11.8	4.5	③17.9	②33.7	①64.2	9.3	0.8
自宅でテレビ・映画、音楽を楽しむ (n=272)	14.7	10.3	7.7	③19.5	②36.4	①69.5	9.2	0.7
ゲーム (n=81)	14.8	6.2	3.7	16.0	②44.4	①61.7	③23.5	1.2
料理・お菓子作り (n=83)	③18.1	9.6	1.2	③18.1	②31.3	①63.9	12.0	2.4
コンサート・映画鑑賞 (n=86)	18.6	10.5	3.5	③32.6	②44.2	①67.4	10.5	1.2
運動・スポーツ (n=117)	20.5	14.5	6.0	③22.2	②38.5	①68.4	8.5	0.9
登山・ハイキング (n=37)	27.0	18.9	5.4	②40.5	③29.7	①62.2	10.8	2.7
釣り (n=32)	③40.6	15.6	6.3	①46.9	②43.8	①46.9	12.5	0.0
ダイビング (n=4)	50.0	50.0	25.0	50.0	50.0	75.0	50.0	0.0
旅行 (n=139)	21.6	12.9	7.2	③25.9	②30.9	①69.1	5.8	0.7
ドライブ・ツーリング (n=70)	20.0	11.4	8.6	③24.3	②42.9	①65.7	2.9	1.4
習い事 (n=29)	37.9	17.2	3.4	27.6	24.1	72.4	10.3	3.4
美容・エステ等 (n=18)	27.8	11.1	5.6	22.2	44.4	66.7	22.2	5.6
ギャンブル (n=22)	36.4	9.1	0.0	36.4	40.9	59.1	4.5	0.0
地域活動・社会貢献 (n=35)	②34.3	20.0	11.4	③22.9	③22.9	①77.1	5.7	2.9
その他 (n=22)	9.1	4.5	4.5	22.7	22.7	77.3	18.2	0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

2-3-5. 深刻だと感じる日本の外来生物問題クロス集計 結果



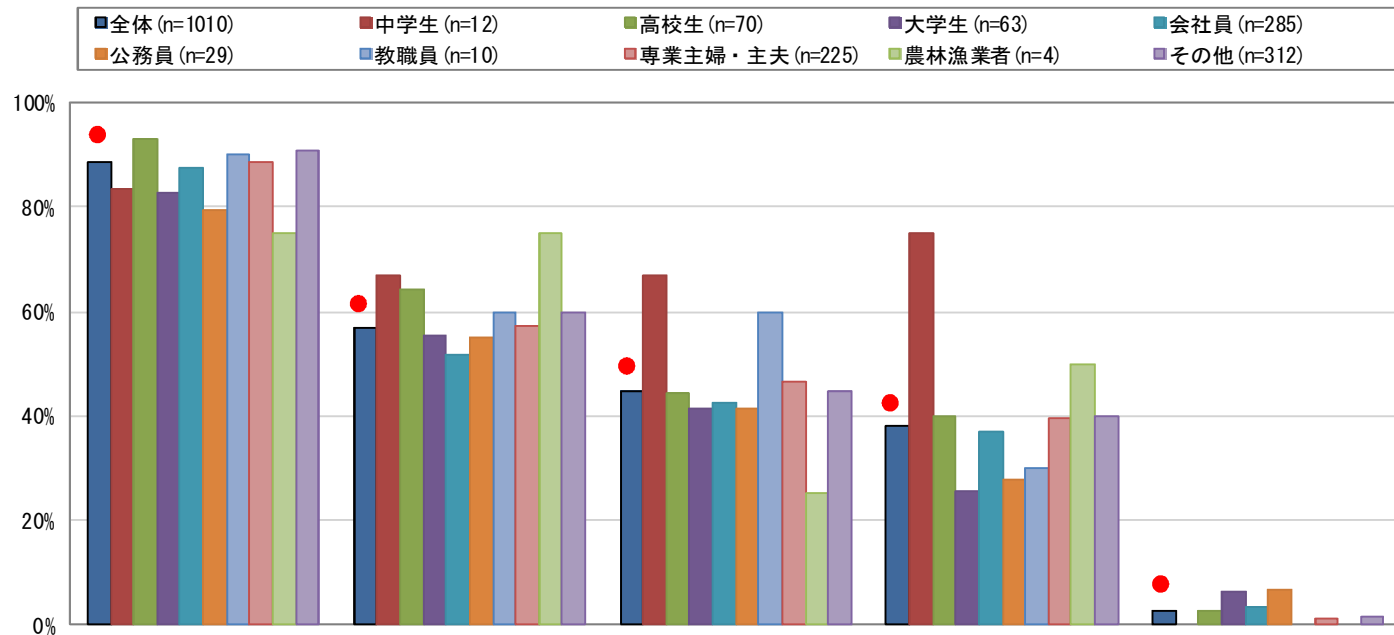
地域別×深刻だと感じる日本の外来生物問題



	日本の生態系や在来の生物が被害を受けている	農林水産業が被害を受けている	人の身体や生命が被害を受けている	生活環境や文化財などが被害を受けている	そもそも深刻な問題とは感じない
全体 (n=1010)	①88.4	②57.0	③44.6	38.0	2.6
北海道 (n=42)	①83.3	②52.4	③50.0	31.0	4.8
東北 (n=46)	①87.0	②65.2	③45.7	37.0	2.2
関東 (n=444)	①92.1	②61.5	③45.7	40.8	2.0
中部 (n=111)	①85.6	②54.1	③42.3	35.1	2.7
近畿 (n=212)	①84.0	②52.4	③37.7	34.9	3.3
中四国 (n=89)	①88.8	②52.8	③52.8	④42.7	2.2
九州 (n=61)	①86.9	②50.8	③45.9	36.1	3.3
沖縄 (n=5)	80.0	40.0	60.0	0.0	0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

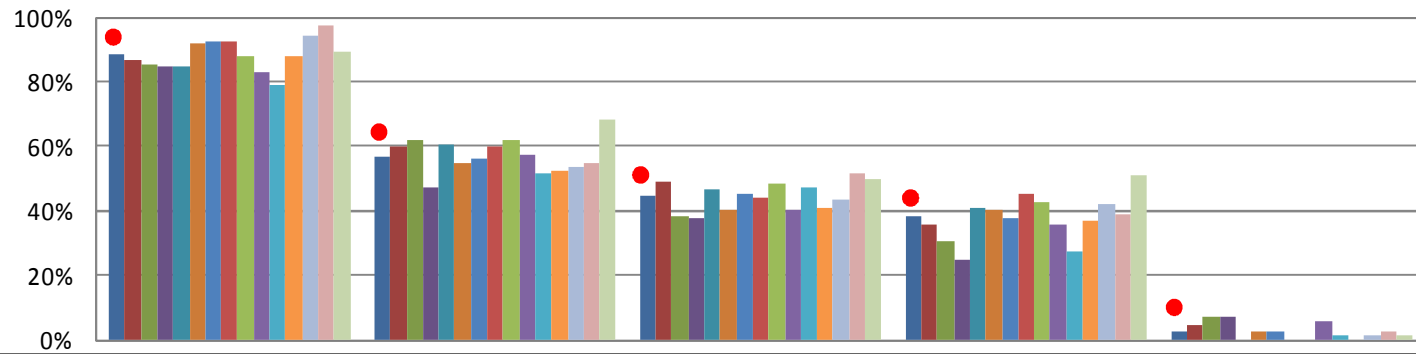
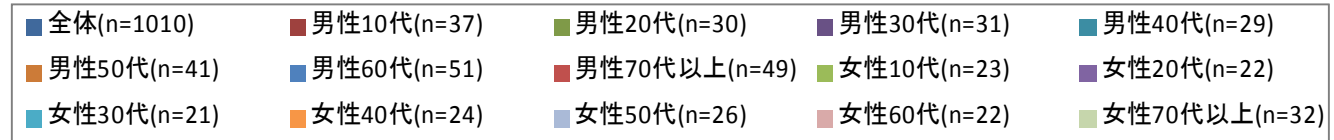
職業×深刻だと感じる日本の外来生物問題



	日本の生態系や在来生物が被害を受けている	農林水産業が被害を受けている	人の身体や生命が被害を受けている	生活環境や文化財などが被害を受けている	そもそも深刻な問題とは感じない
全体 (n=1010)	①88.4	②57.0	③44.6	38.0	2.6
中学生 (n=12)	83.3	66.7	66.7	75.0	0.0
高校生 (n=70)	①92.9	②64.3	③44.3	40.0	2.9
大学生 (n=63)	①82.5	②55.6	③41.3	25.4	6.3
会社員 (n=285)	①87.4	②51.6	③42.5	36.8	3.5
公務員 (n=29)	79.3	55.2	41.4	27.6	6.9
教職員 (n=10)	90.0	60.0	60.0	30.0	0.0
専業主婦・主夫 (n=225)	①88.4	②57.3	③46.7	39.6	1.3
農林漁業者 (n=4)	75.0	75.0	25.0	50.0	0.0
その他 (n=312)	①90.7	②59.9	③44.9	39.7	1.6

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

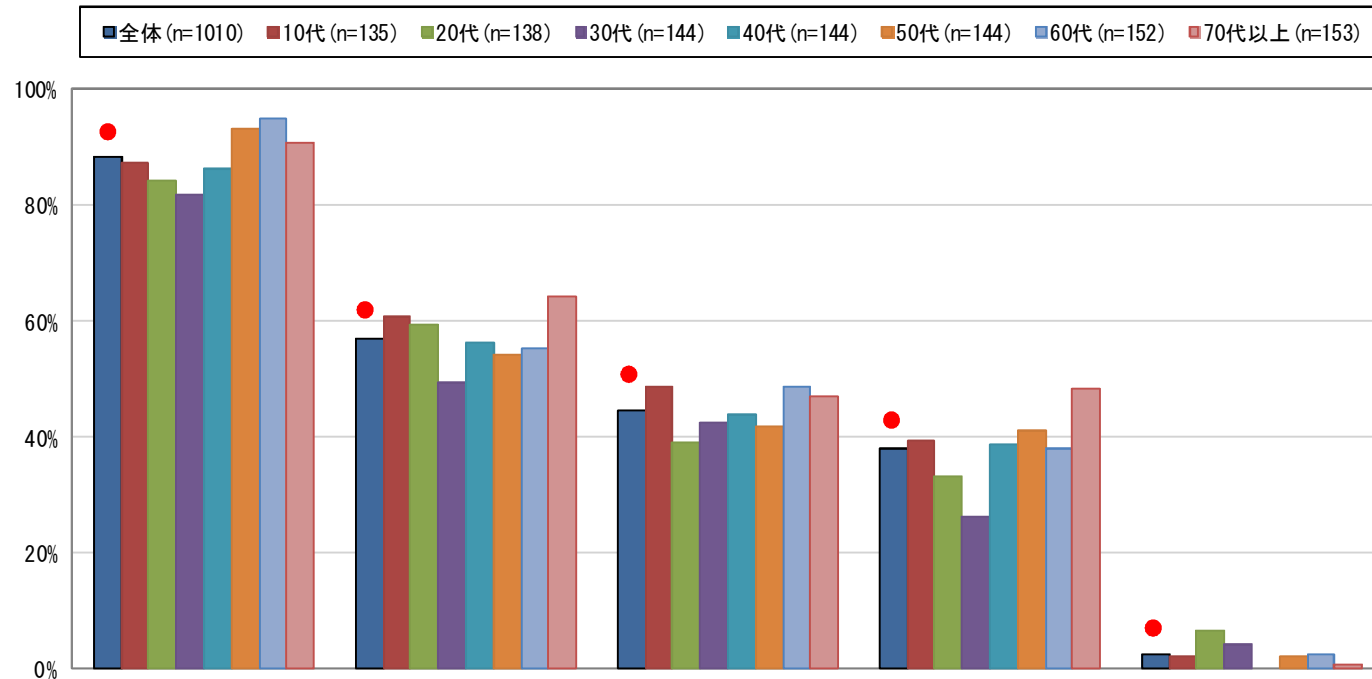
年齢・性別×深刻だと感じる日本の外来生物問題



	日本の生態系や在来の生物が被害を受けている	農林水産業が被害を受けている	人の身体や生命が被害を受けている	生活環境や文化財などが被害を受けている	そもそも深刻な問題とは思わない
全体 (n=1010)	①88.4	②57.0	③44.6	38.0	2.6
男性 (n=507)	①88.4	②57.0	③43.0	36.7	3.4
10代 (n=67)	①86.6	②59.7	③49.3	35.8	4.5
20代 (n=68)	①85.3	②61.8	③38.2	30.9	7.4
30代 (n=72)	①84.7	②47.2	③37.5	25.0	6.9
40代 (n=71)	①84.5	②60.6	③46.5	40.8	0.0
50代 (n=75)	①92.0	②54.7	③40.0	③40.0	2.7
60代 (n=77)	①92.2	②55.8	③45.5	37.7	2.6
70代以上 (n=77)	①92.2	②59.7	44.2	③45.5	0.0
女性 (n=503)	①88.5	②57.1	③46.1	39.4	1.8
10代 (n=68)	①88.2	②61.8	③48.5	42.6	0.0
20代 (n=70)	①82.9	②57.1	③40.0	35.7	5.7
30代 (n=72)	①79.2	②51.4	③47.2	27.8	1.4
40代 (n=73)	①87.7	②52.1	③41.1	37.0	0.0
50代 (n=69)	①94.2	②53.6	③43.5	42.0	1.4
60代 (n=75)	①97.3	②54.7	③52.0	38.7	2.7
70代以上 (n=76)	①89.5	②68.4	50.0	③51.3	1.3

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

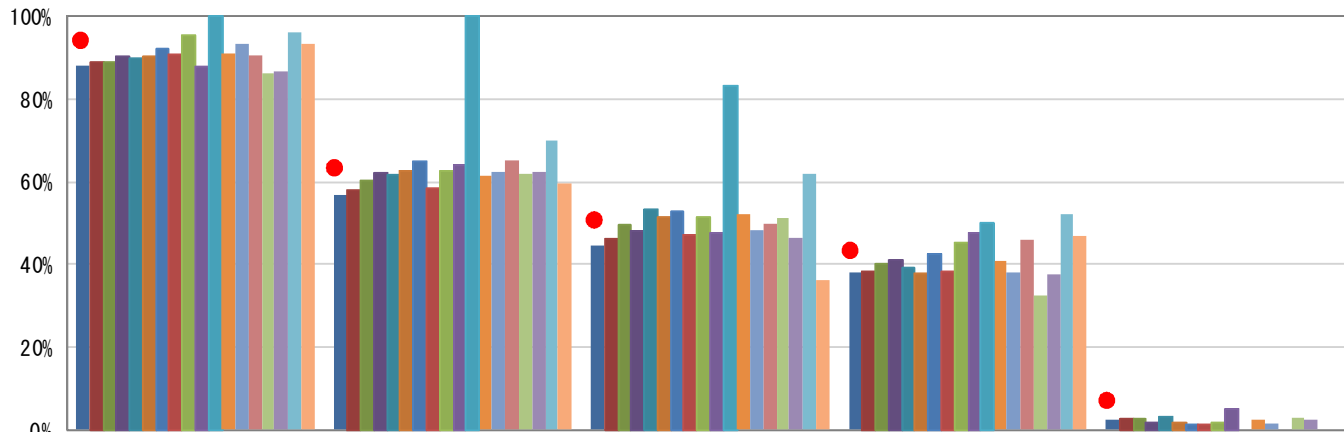
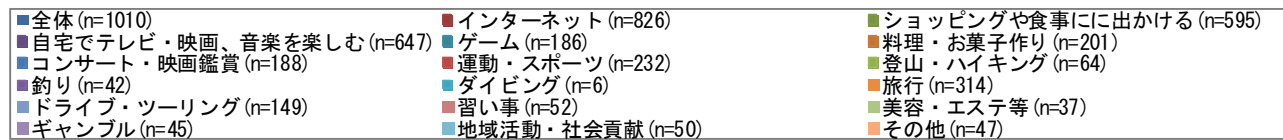
年齢×深刻だと感じる日本の外来生物問題



	日本の生態系や在来の生物が被害を受けている	農林水産業が被害を受けている	人の身体や生命が被害を受けている	生活環境や文化財などが被害を受けている	そもそも深刻な問題とは感じない
全体 (n=1010)	①88.4	②57.0	③44.6	38.0	2.6
10代 (n=135)	①87.4	②60.7	③48.9	39.3	2.2
20代 (n=138)	①84.1	②59.4	③39.1	33.3	6.5
30代 (n=144)	①81.9	②49.3	③42.4	26.4	4.2
40代 (n=144)	①86.1	②56.3	③43.8	38.9	0.0
50代 (n=144)	①93.1	②54.2	③41.7	41.0	2.1
60代 (n=152)	①94.7	②55.3	③48.7	38.2	2.6
70代以上 (n=153)	①90.8	②64.1	47.1	③48.4	0.7

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

趣味別×深刻だと感じる日本の外来生物問題

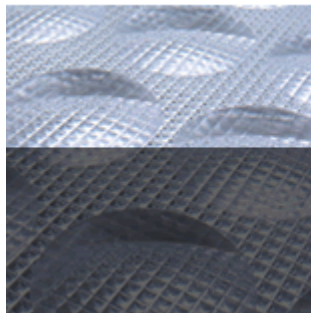


	日本の生態系や在来の生物が被害を受けている	農林水産業が被害を受けている	人の身体や生命が被害を受けている	生活環境や文化財などが被害を受けている	そもそも深刻な問題とは思えない
全体 (n=1010)	①88.4	②57.0	③44.6	38.0	2.6
インターネット (n=826)	①88.7	②58.0	③46.2	38.4	2.5
ショッピングや食事に出かける (n=595)	①88.9	②60.5	③49.6	40.3	2.7
自宅でテレビ・映画、音楽を楽しむ (n=647)	①90.4	②62.1	③48.1	41.3	1.5
ゲーム (n=186)	①89.8	②61.8	③53.2	39.2	3.2
料理・お菓子作り (n=201)	①90.5	②62.7	③51.2	37.8	1.5
コンサート・映画鑑賞 (n=188)	①92.0	②64.9	③52.7	42.6	1.1
運動・スポーツ (n=232)	①90.9	②58.6	③47.0	38.4	1.3
登山・ハイキング (n=64)	①95.3	②62.5	③51.6	45.3	1.6
釣り (n=42)	①88.1	②64.3	③47.6	④47.6	4.8
ダイビング (n=6)	100.0	100.0	83.3	50.0	0.0
旅行 (n=314)	①91.1	②61.5	③52.2	40.8	2.2
ドライブ・ツーリング (n=149)	①93.3	②62.4	③48.3	38.3	1.3
習い事 (n=52)	①90.4	②65.4	③50.0	46.2	0.0
美容・エステ等 (n=37)	①86.5	②62.2	③51.4	32.4	2.7
ギャンブル (n=45)	①86.7	②62.2	③46.7	37.8	2.2
地域活動・社会貢献 (n=50)	①96.0	②70.0	③62.0	52.0	0.0
その他 (n=47)	①93.6	②59.6	36.2	④46.8	0.0

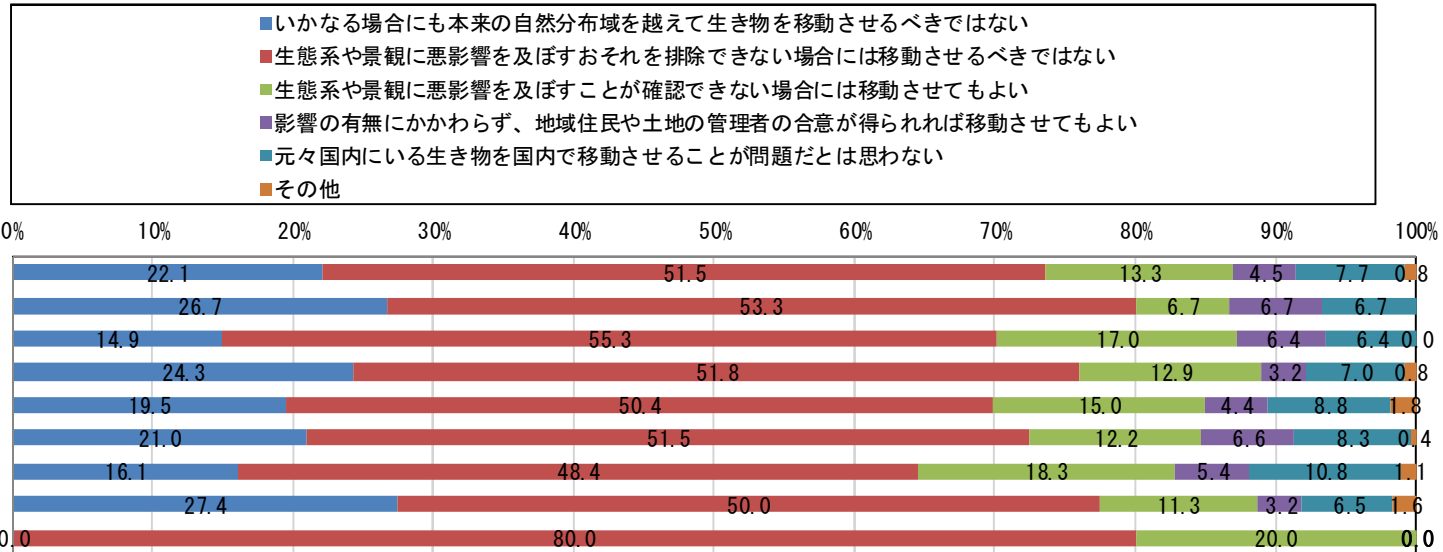
* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

2-3-6.

「国内由来の外来種」についての考えクロス集
計結果



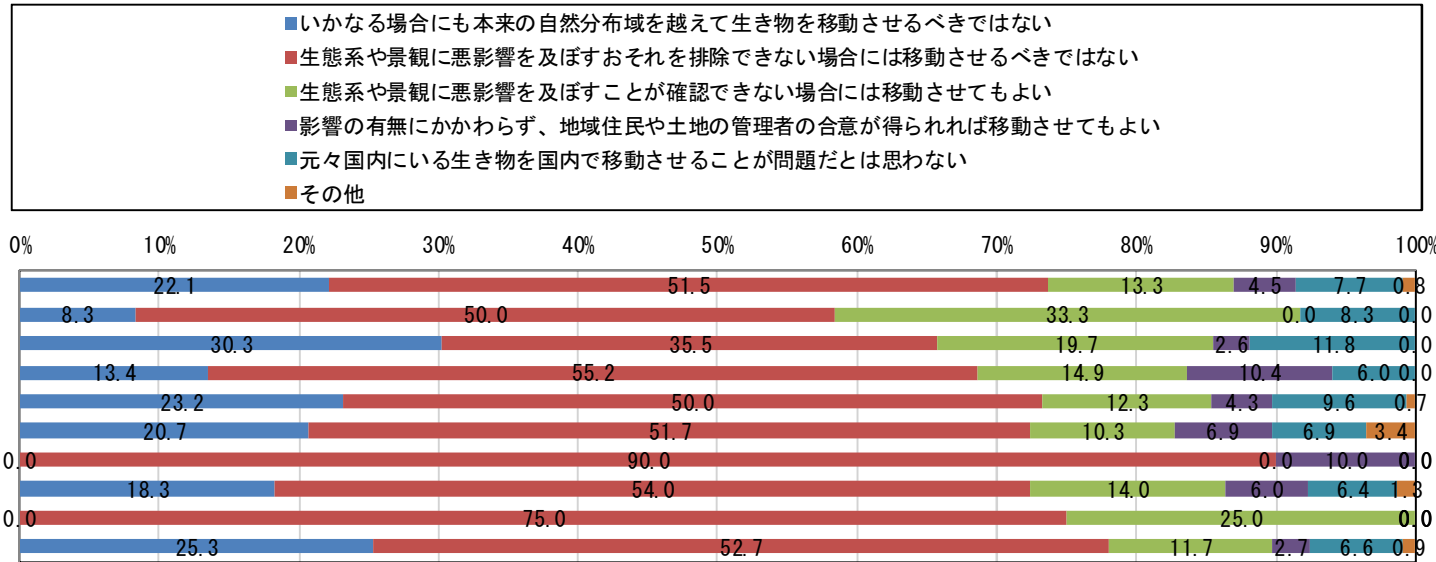
地域別 × 「国内由来の外来種」 についての考え



	いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれには移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい	影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい	元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない	その他
全体 (n=1067)	②22.1	①51.5	③13.3	4.5	7.7	0.8
北海道 (n=45)	②26.7	①53.3	③6.7	③6.7	③6.7	0.0
東北 (n=47)	③14.9	①55.3	②17.0	6.4	6.4	0.0
関東 (n=473)	②24.3	①51.8	③12.9	3.2	7.0	0.8
中部 (n=113)	②19.5	①50.4	③15.0	4.4	8.8	1.8
近畿 (n=229)	②21.0	①51.5	③12.2	6.6	8.3	0.4
中四国 (n=93)	③16.1	①48.4	②18.3	5.4	10.8	1.1
九州 (n=62)	②27.4	①50.0	③11.3	3.2	6.5	1.6
沖縄 (n=5)	0.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

職業×「国内由来の外来種」についての考え

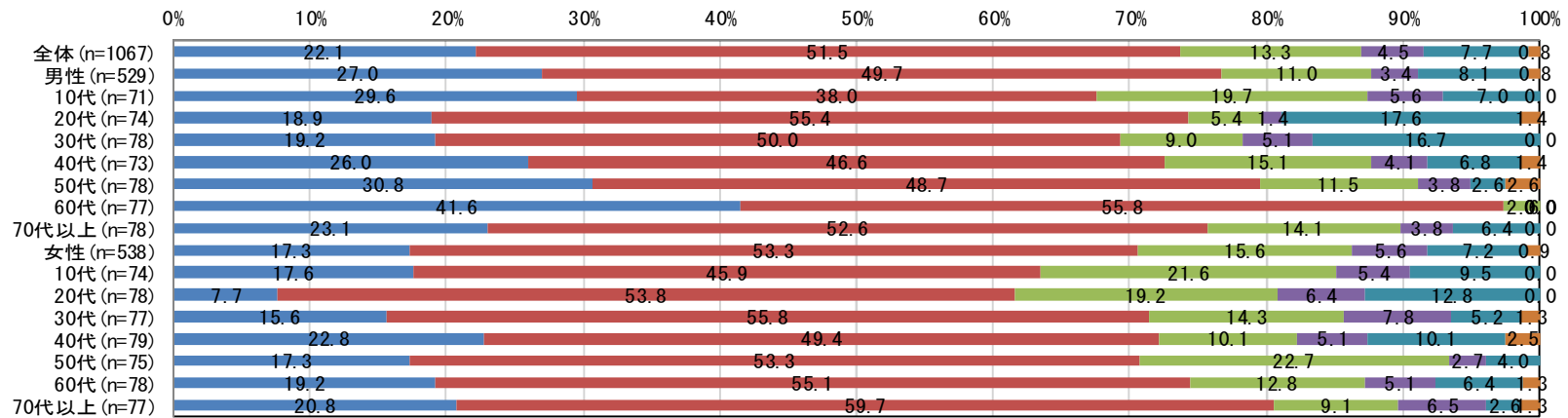


	いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれを排除できない場合には移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい	影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい	元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない	その他
全体 (n=1067)	②22.1	①51.5	③13.3	4.5	7.7	0.8
中学生 (n=12)	8.3	50.0	33.3	0.0	8.3	0.0
高校生 (n=76)	②30.3	①35.5	③19.7	2.6	11.8	0.0
大学生 (n=67)	③13.4	①55.2	②14.9	10.4	6.0	0.0
会社員 (n=302)	②23.2	①50.0	③12.3	4.3	9.6	0.7
公務員 (n=29)	20.7	51.7	10.3	6.9	6.9	3.4
教職員 (n=10)	0.0	90.0	0.0	10.0	0.0	0.0
専業主婦・主夫 (n=235)	②18.3	①54.0	③14.0	6.0	6.4	1.3
農林漁業者 (n=4)	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0
その他 (n=332)	②25.3	①52.7	③11.7	2.7	6.6	0.9

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

年齢・性別×「国内由来の外来種」についての考え

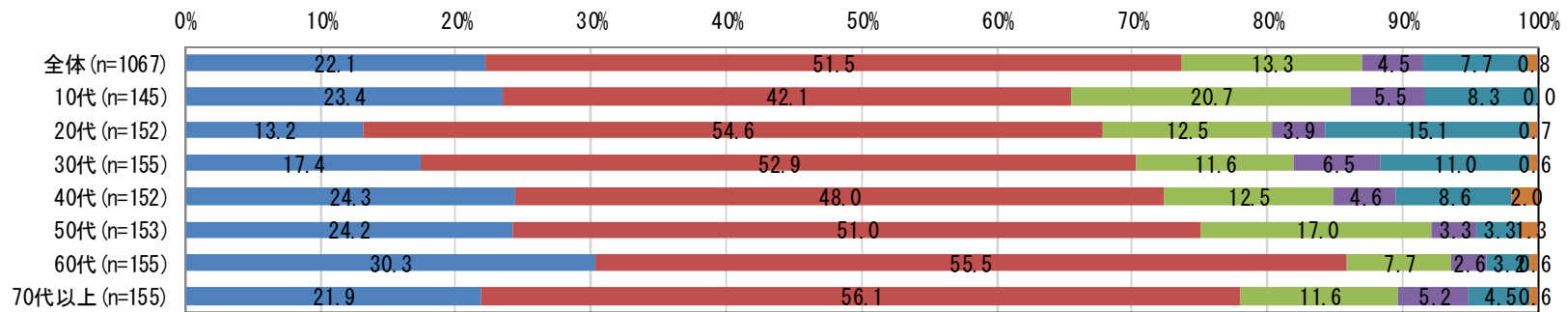
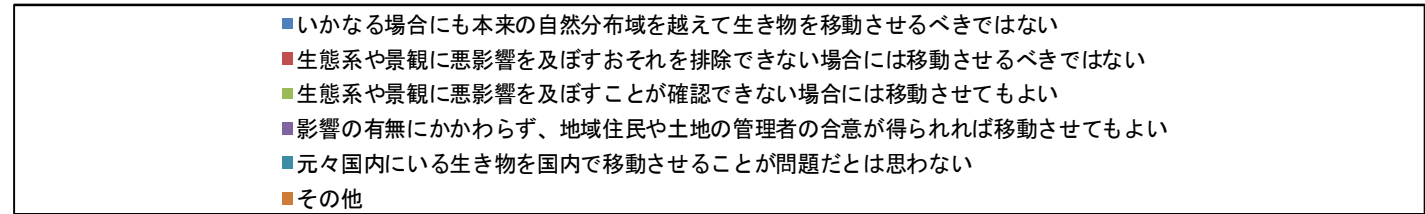
- いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない
- 生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれを排除できない場合には移動させるべきではない
- 生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい
- 影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい
- 元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない
- その他



	いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれを排除できない場合には移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい	影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい	元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない	その他
全体 (n=1067)	②22.1	①51.5	③13.3	4.5	7.7	0.8
男性 (n=529)	②27.0	①49.7	③11.0	3.4	8.1	0.8
10代 (n=71)	②29.6	①38.0	③19.7	5.6	7.0	0.0
20代 (n=74)	②18.9	①55.4	③5.4	1.4	③17.6	1.4
30代 (n=78)	②19.2	①50.0	③9.0	5.1	③16.7	0.0
40代 (n=73)	②26.0	①46.6	③15.1	4.1	6.8	1.4
50代 (n=78)	②30.8	①48.7	③11.5	3.8	2.6	2.6
60代 (n=77)	②41.6	①55.8	③0.0	0.0	0.0	0.0
70代以上 (n=78)	②23.1	①52.6	③14.1	3.8	6.4	0.0
女性 (n=538)	②17.3	①53.3	③15.6	5.6	7.2	0.9
10代 (n=74)	③17.6	①45.9	②21.6	5.4	9.5	0.0
20代 (n=78)	③7.7	①53.8	②19.2	6.4	③12.8	0.0
30代 (n=77)	②15.6	①55.8	③14.3	7.8	5.2	1.3
40代 (n=79)	②22.8	①49.4	③10.1	5.1	③10.1	2.5
50代 (n=75)	③17.3	①53.3	②22.7	2.7	4.0	0.0
60代 (n=78)	②19.2	①55.1	③12.8	5.1	6.4	1.3
70代以上 (n=77)	②20.8	①59.7	③9.1	6.5	2.6	1.3

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

年齢 × 「国内由来の外来種」 についての考え

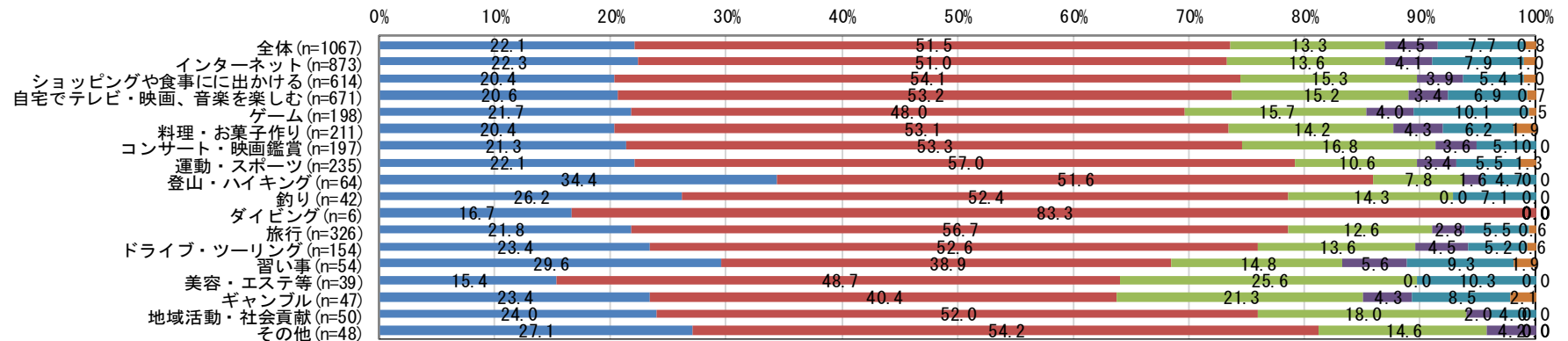


	いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれを排除できない場合には移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい	影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい	元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない	その他
全体 (n=1067)	②22.1	①51.5	③13.3	4.5	7.7	0.8
10代 (n=145)	②23.4	①42.1	③20.7	5.5	8.3	0.0
20代 (n=152)	③13.2	①54.6	12.5	3.9	②15.1	0.7
30代 (n=155)	②17.4	①52.9	③11.6	6.5	11.0	0.6
40代 (n=152)	②24.3	①48.0	③12.5	4.6	8.6	2.0
50代 (n=153)	②24.2	①51.0	③17.0	3.3	3.3	1.3
60代 (n=155)	②30.3	①55.5	③7.7	2.6	3.2	0.6
70代以上 (n=155)	②21.9	①56.1	③11.6	5.2	4.5	0.6

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

趣味別 × 「国内由来の外来種」についての考え

- いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない
- 生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれを排除できない場合には移動させるべきではない
- 生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい
- 影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい
- 元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない
- その他



	いかなる場合にも本来の自然分布域を越えて生き物を移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすおそれを排除できない場合には移動させるべきではない	生態系や景観に悪影響を及ぼすことが確認できない場合には移動させてもよい	影響の有無にかかわらず、地域住民や土地の管理者の合意が得られれば移動させてもよい	元々国内にいる生き物を国内で移動させることが問題だとは思わない	その他
全体 (n=1067)	②22.1	①51.5	③13.3	4.5	7.7	0.8
インターネット (n=873)	②22.3	①51.0	③13.6	4.1	7.9	1.0
ショッピングや食事に出かける (n=614)	②20.4	①54.1	③15.3	3.9	5.4	1.0
自宅でテレビ・映画、音楽を楽しむ (n=671)	②20.6	①53.2	③15.2	3.4	6.9	0.7
ゲーム (n=198)	②21.7	①48.0	③15.7	4.0	10.1	0.5
料理・お菓子作り (n=211)	②20.4	①53.1	③14.2	4.3	6.2	1.9
コンサート・映画鑑賞 (n=197)	②21.3	①53.3	③16.8	3.6	5.1	0.0
運動・スポーツ (n=235)	②22.1	①57.0	③10.6	3.4	5.5	1.3
登山・ハイキング (n=64)	②34.4	①51.6	③7.8	1.6	4.7	0.0
釣り (n=42)	②26.2	①52.4	③14.3	0.0	7.1	0.0
ダイビング (n=6)	16.7	83.3	0.0	0.0	0.0	0.0
旅行 (n=326)	②21.8	①56.7	③12.6	2.8	5.5	0.6
ドライブ・ツーリング (n=154)	②23.4	①52.6	③13.6	4.5	5.2	0.6
習い事 (n=54)	②29.6	①38.9	③14.8	5.6	9.3	1.9
美容・エステ等 (n=39)	③15.4	①48.7	②25.6	0.0	10.3	0.0
ギャンブル (n=47)	②23.4	①40.4	③21.3	4.3	8.5	2.1
地域活動・社会貢献 (n=50)	②24.0	①52.0	③18.0	2.0	4.0	0.0
その他 (n=48)	②27.1	①54.2	③14.6	4.2	0.0	0.0

* () 内の数値は回答者数を、グラフ内の数値は%を示す。

※ n=30以上の項目を対象にマーキング

[1~3位]		[比率の差]	
①	1位		全体(+10%)
②	2位		全体(+5%)
③	3位		全体(-5%)
			全体(-10%)

※地域別

- 北海道 : 北海道
- 東北 : 青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
- 関東 : 茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、静岡
- 中部 : 石川、福井、岐阜、愛知、三重、富山、長野
- 近畿 : 滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
- 中四国 : 鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知
- 九州 : 福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
- 沖縄 : 沖縄

※なお、インターネット調査時には回答後に下記の情報を閲覧できるよう、説明ページを掲載しました。

外来種とは

- 外来種とは、もともとその地域にいなかったのに、人間の活動によって他の地域から入ってきた生物のことです。
- たとえばクローバーやアメリカザリガニなど身近な生きものにも外来種は多くいます。農作物や家畜、ペットなど私たちの生活に欠かせないものもあります。
- 多くの生きものが食用・研究・ペットなどの目的で海外から輸入されたり、貨物などに付着したりして日本に持ち込まれています。
- 外来種の中でも、特に地域の自然環境などに大きな影響を与え、生物多様性を脅かすおそれのあるものを、侵略的外来種といえます。
- 海外から持ち込まれる外来種だけでなく、在来種でも元々いなかった地域に持ち込まれた生物が外来種として問題になることがあります。

アンケートの中に出てきた外来種を知っていましたか？

特定
外来生物



マングース

沖縄島、奄美大島にハブの駆除を目的として導入されました。しかし、ハブではなく、ヤンバルクイナやアマミノクロウサギなどの絶滅危惧種を含む多様な生き物を捕食してしまうことが問題となっています。環境省では平成13年から両地域でマングースの防除を行っています。

特定
外来生物



アルゼンチンアリ

輸入品やコンテナなどに付着して侵入しており、港湾付近で定着が確認されています。屋内に侵入して日常生活に支障をきたすなど不衛生虫として地域住民に被害を及ぼすとともに、在来のアリ類をほぼ駆逐してしまうなど生態系に影響を与えています。

外来生物法とは

- 正式には「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（平成17年施行）といえます。
- この法律は、特定の外来生物による生態系、人の生命・身体、農林水産業への被害を防止することを目的としています。
- そのために、もともと日本にいなかった外来生物のうち、生態系などに被害を及ぼすものを「特定外来生物」として指定し、その飼養、栽培、保管、運搬、譲渡、輸入といった取扱いを規制し、必要に応じて防除を行うこととしています。

外来種対策に関する平成25年度の動き

○外来生物法の改正

平成24年12月に中央環境審議会から環境大臣及び農林水産大臣に対してなされた意見具申「外来生物法の施行状況等を踏まえた今後講ずべき必要な措置」を踏まえ、平成25年6月に外来生物法を一部改正する法律が成立・公布されました。

主な改正点は以下のとおりです。

- 外来生物の交雑種も特定外来生物として規制できるようにしたこと
- 主務大臣の許可を受けて、防除の推進に資する学術研究の目的で、特定外来生物を野外へ放出等することができるようにしました
- 輸入品等に付着・混入している特定外来生物等の消毒や廃棄命令ができるようにしたこと 等

詳しくは下記URLをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/nature/intro/2law/law.html>

○外来種被害防止行動計画（仮称）・侵略的外来種リスト（仮称）の検討

平成24年9月に閣議決定された「生物多様性国家戦略2012-2020」（生物多様性の保全と持続可能な利用に関する基本的な計画）において、外来種対策の中期的な総合戦略である外来種被害防止行動計画（仮称）、及び、我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種をリストアップした侵略的外来種リスト（仮称）を作成することを主要行動目標として掲げ、平成24年度から、有識者からなる会議を開催して検討を進めています。

平成26年の夏頃に完成する予定です。

外来種問題や外来生物法について、

詳しい情報は環境省外来生物法ホームページへ

<http://www.env.go.jp/nature/intro/index.html>

リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料 [Aラック] のみを用いて作製しています。